

# 第1号議案

## 長崎都市計画道路の変更について

### 【追加（新規）】

1・4・4号 長崎時津縦貫線

3・6・165号 滑石野田線

### 【変更】

1・6・3号 野田日並線

3・1・142号 浦上川線

## <説明内容>

1. 長崎南北幹線道路の概要
2. これまでの経緯
3. 整備効果
4. 都市計画案

### 【追加（新設）】

①長崎時津縦貫線、②滑石野田線

### 【変更】

③野田日並線、④浦上川線

5. 都市計画変更に係る経緯の概要
6. 意見書の要旨と県の考え

## 2. 長崎南北幹線道路の概要



### ■西彼杵道路 計画延長 約46 km

- ・ H6 地域高規格道路として路線指定 (西彼杵道路)
- ・ これまでに14km (指方IC~大串IC) が完成・供用
- ・ 現在、時津工区 (仮称・時津IC~仮称・日並IC) の延長 約3.4 kmを事業中 (令和4年度完成予定)

### ■長崎南北幹線道路 計画延長 約15 km

- ・ H6 地域高規格道路として路線指定 (長崎南北幹線道路)
- ・ H16.3 ながさき出島道路 (L=4.4km) 完成・供用
- ・ H22.11 都市計画道路浦上川線 (L=2.7km) 完成・供用

未整備区間のうち、  
長崎市茂里町から時津町野田郷の約7 km

⇒今回「都市計画道路 長崎時津縦貫線」  
として都市計画決定

## <説明内容>

1. 長崎南北幹線道路の概要

2. これまでの経緯

3. 整備効果

4. 都市計画案

【追加（新設）】

①長崎時津縦貫線、②滑石野田線

【変更】

③野田日並線、④浦上川線

5. 都市計画変更に係る経緯の概要

6. 意見書の要旨と県の考え

## 2. これまでの経緯

### 【長崎南北幹線道路ルート選定委員会】

令和元年 9月 第1回委員会  
 11月 第2回委員会  
 令和2年 3月 第3回委員会

分野	所属等	役職	氏名
学識経験者	長崎大学大学院工学研究科	教授	中村 聖三
学識経験者	長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科	准教授	吉田 護
商工・経済	長崎商工会議所	専務理事	松永 安市
商工・経済	長崎経済同友会	事務局長	中村 政博
商工・経済	西そのぎ商工会	会長	川口 義己
運輸・交通	長崎県トラック協会長崎支部	支部長	井石 八千代
運輸・交通	(一社)長崎市タクシー協会	専務理事	船家 和之
運輸・交通	(一社)長崎県バス協会	専務理事	峯 比呂志
観光	(一社)長崎国際観光 コンベンション協会	専務理事	浦瀬 徹
救急医療	長崎県医師会	常任理事	瀬戸 牧子

### 【地域住民との意見交換会】

令和元年12月～令和2年2月

- 長崎市 11回開催  
参加人数 延べ165名
- 時津町 3回開催  
参加人数 延べ28名

計14回、193名の参加



意見交換会の様子(R1.1.27)  
 (緑が丘地区ふれあいセンター)

令和2年3月 ルート選定委員会から県への提言（**提言書**）

## 2. これまでの経緯 ルート選定委員会(検討内容) 基本方針・前提条件

### ◎ルートの基本方針

#### ①地域高規格道路としての機能の確保

- 西彼杵道路と一体となって長崎市から佐世保市間を1時間以内で結ぶ
- 検討区間は自動車専用道路として整備
- 設計速度が60km/h以上となる道路

#### ②市街地への影響をできる限り低減

- 支障となる家屋の数をできる限り少なくする
- 大規模な施設が支障とならないよう極力回避する
- 地域コミュニティの維持に配慮する
- 工事施工による影響をできる限り低減する

### ○ルート選定の前提条件

#### ①起点側(茂里町)からの接続

平和公園(爆心地や平和祈念像)を回避

茂里町から北方面へは西側に分岐



#### ②終点側(時津)との接続

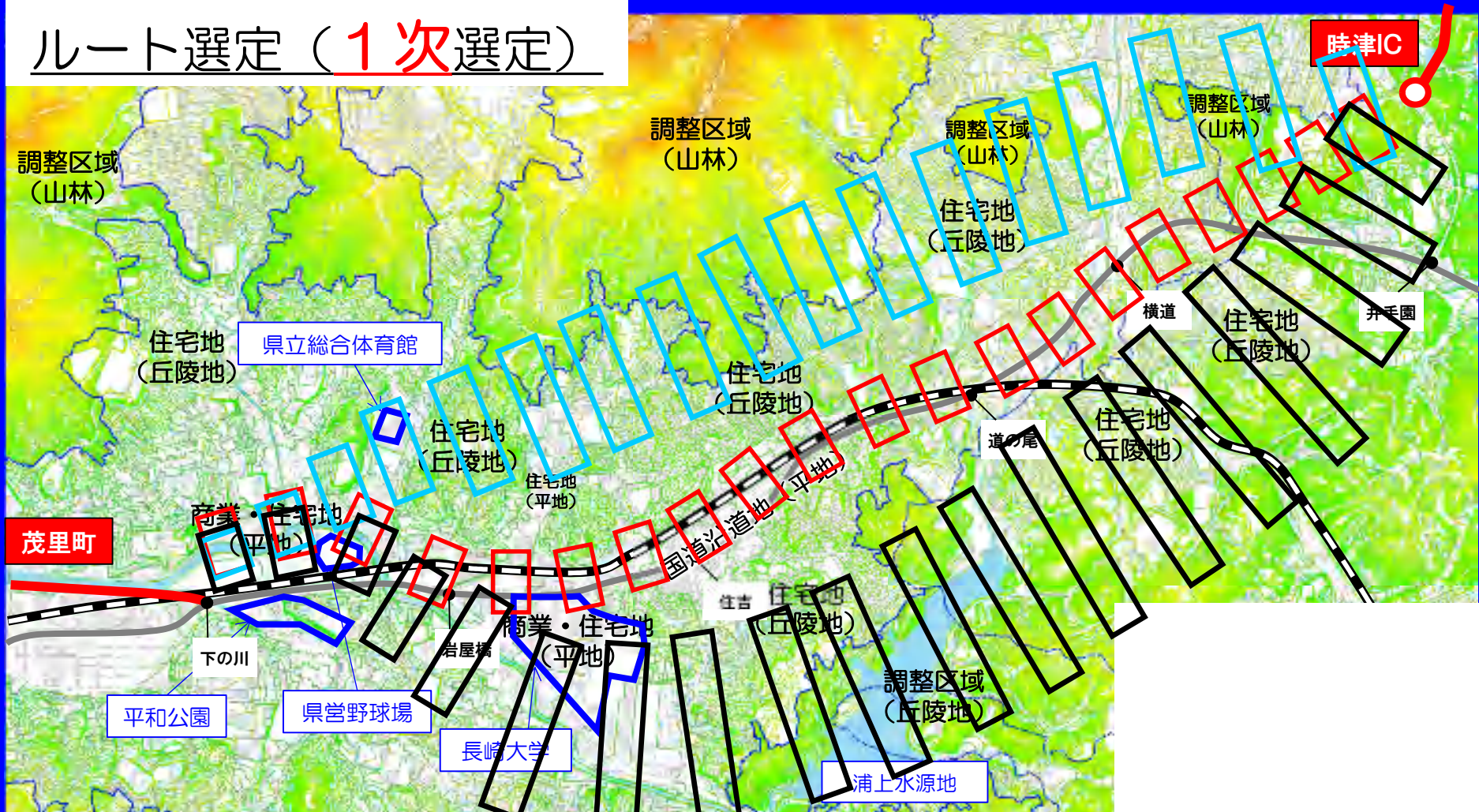
時津ICで西彼杵道路とスムーズに接続できる道路線形





## 2. これまでの経緯 ルート選定委員会(検討内容) 1次選定

### ルート選定 (1次選定)

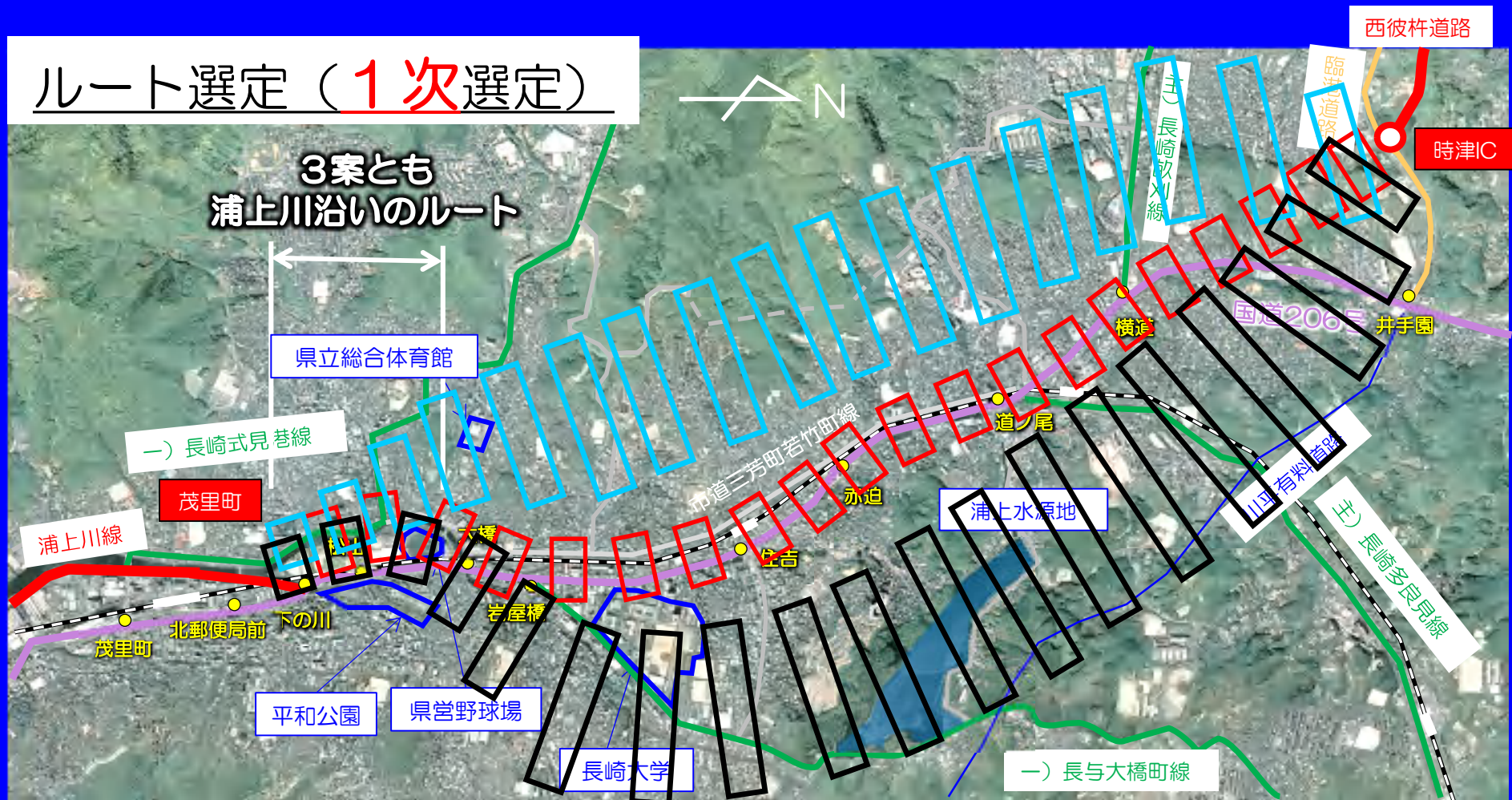


- 第1案：市街地の中心軸を通るルート
- 第2案：市街地の西側を通るルート  ←選定
- 第3案：市街地の東側を通るルート



## 2. これまでの経緯 ルート選定委員会(検討内容) 1次選定(航空写真)

### ルート選定 (1次選定)



第1案：市街地の中心軸を通るルート

第2案：市街地の西側を通るルート  ← 選定

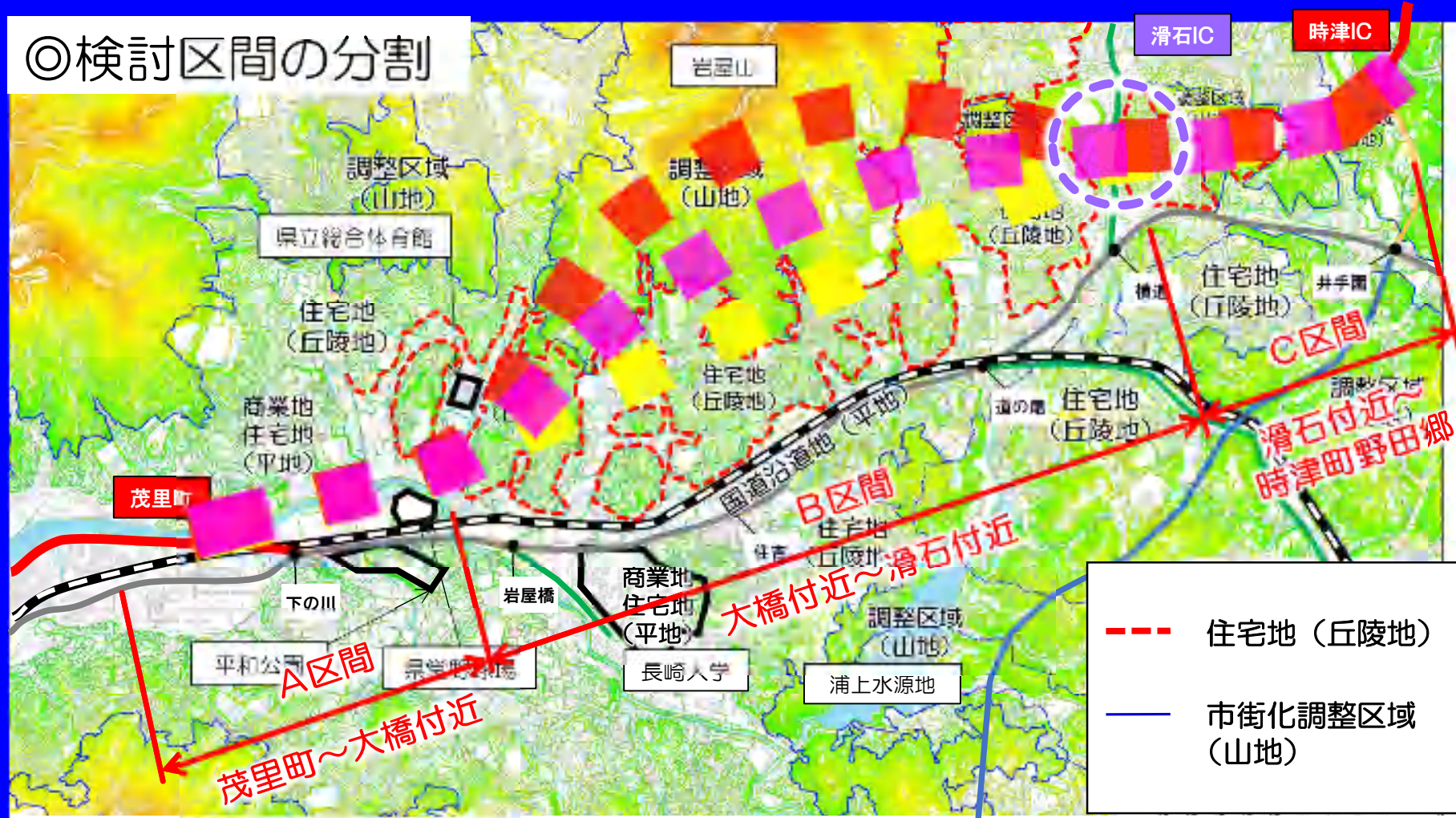
第3案：市街地の東側を通るルート



## 2. これまでの経緯

### ルート選定委員会(検討内容) 2次選定 (区間を分割)

#### ◎検討区間の分割



#### 【説明】

- 地形条件違いから、3つの区間に分割

A区間 (茂里町～大橋付近)

B区間 (大橋付近～滑石付近)

C区間 (滑石付近～時津町野田郷)

平地の区間

丘陵地や山地があり、地形の起伏がある区間

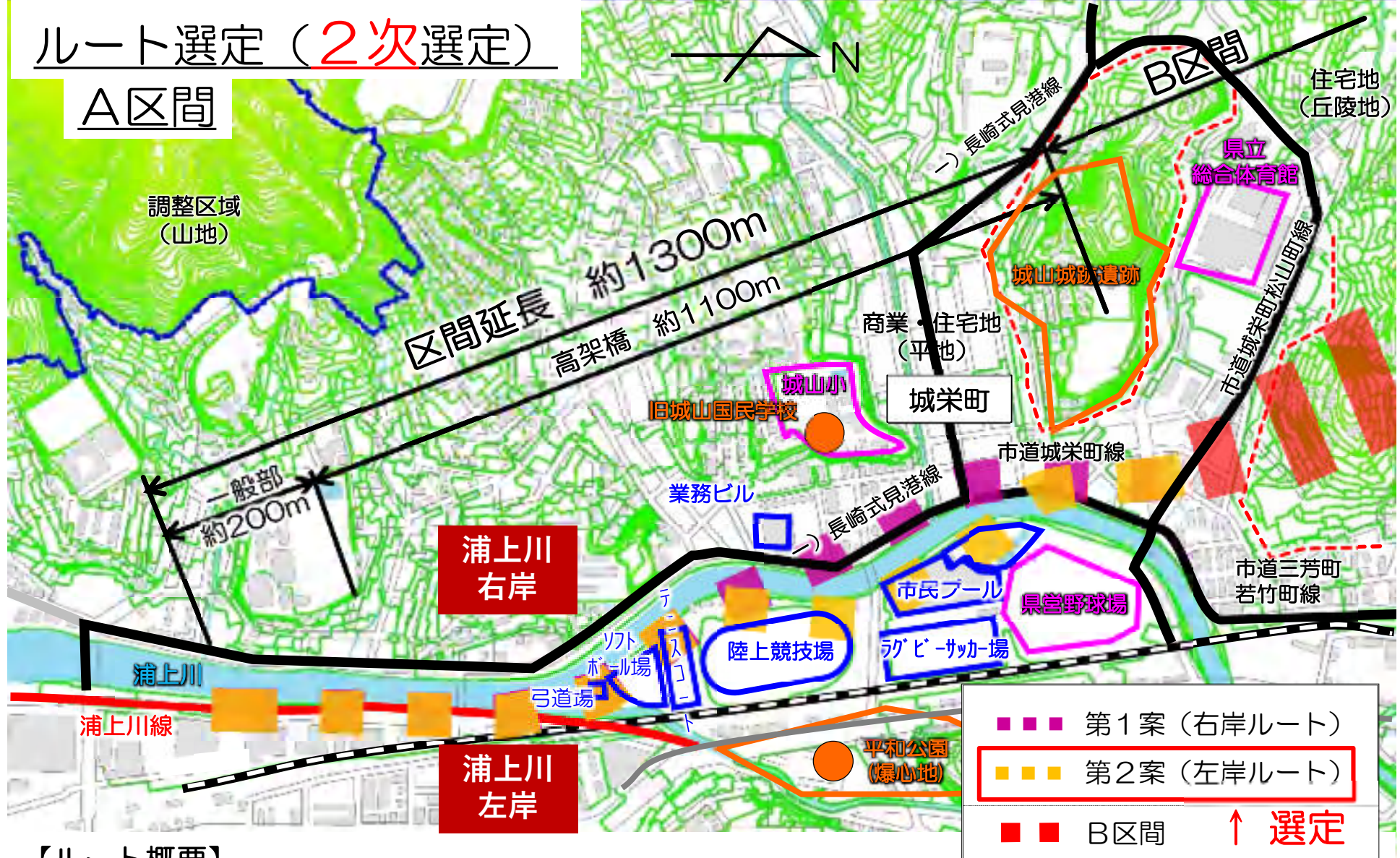
丘陵地や山地の区間



## 2. これまでの経緯 ルート選定委員会(検討内容) 2次選定/A区間

ルート選定 (2次選定)

A区間



### 【ルート概要】

- ・コントロールポイントを回避し、浦上川の右岸と左岸にそれぞれ沿ったルート。
- ・第1案 (右岸側) は「城栄町側」を通過し、第2案 (左岸側) は「市民プール側」を通過する。



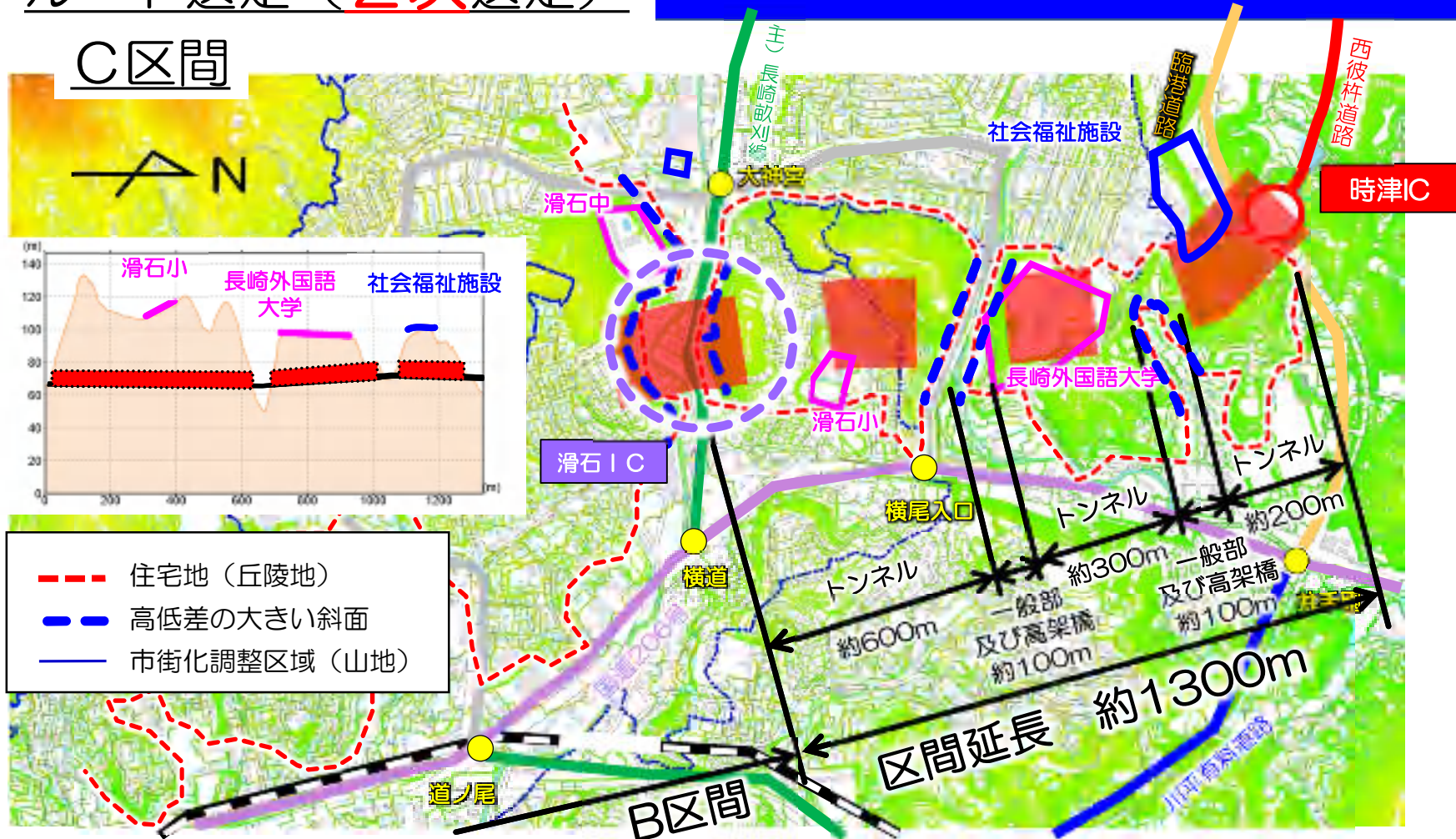




## 2. これまでの経緯 ルート選定委員会(検討内容) 2次選定 / C区間

### ルート選定 (2次選定)

#### C区間



#### 【ルート概要】

- 滑石ICと時津ICの間隔は短く、互いの位置はおおむね固定されており、ルート帯が限定されるため、複数ルートの設定や比較検討は行わない
- 滑石小、長崎外国語大学は地下部を通過することで、回避できる



## 2. これまでの経緯 ルート選定委員会(選定されたルート帯)

### ①ルート選定委員会からの提言 (選定ルート帯)



- A区間：浦上川の左岸（公園側）を通るルート
- B区間：市街地と山地の中間付近を通るルート
- C区間：滑石地区のインターチェンジと（仮称）時津インターチェンジを最短で結ぶルート

### ②有識者及び関係機関による技術検討委員会（令和3年3月～5月：3回開催）

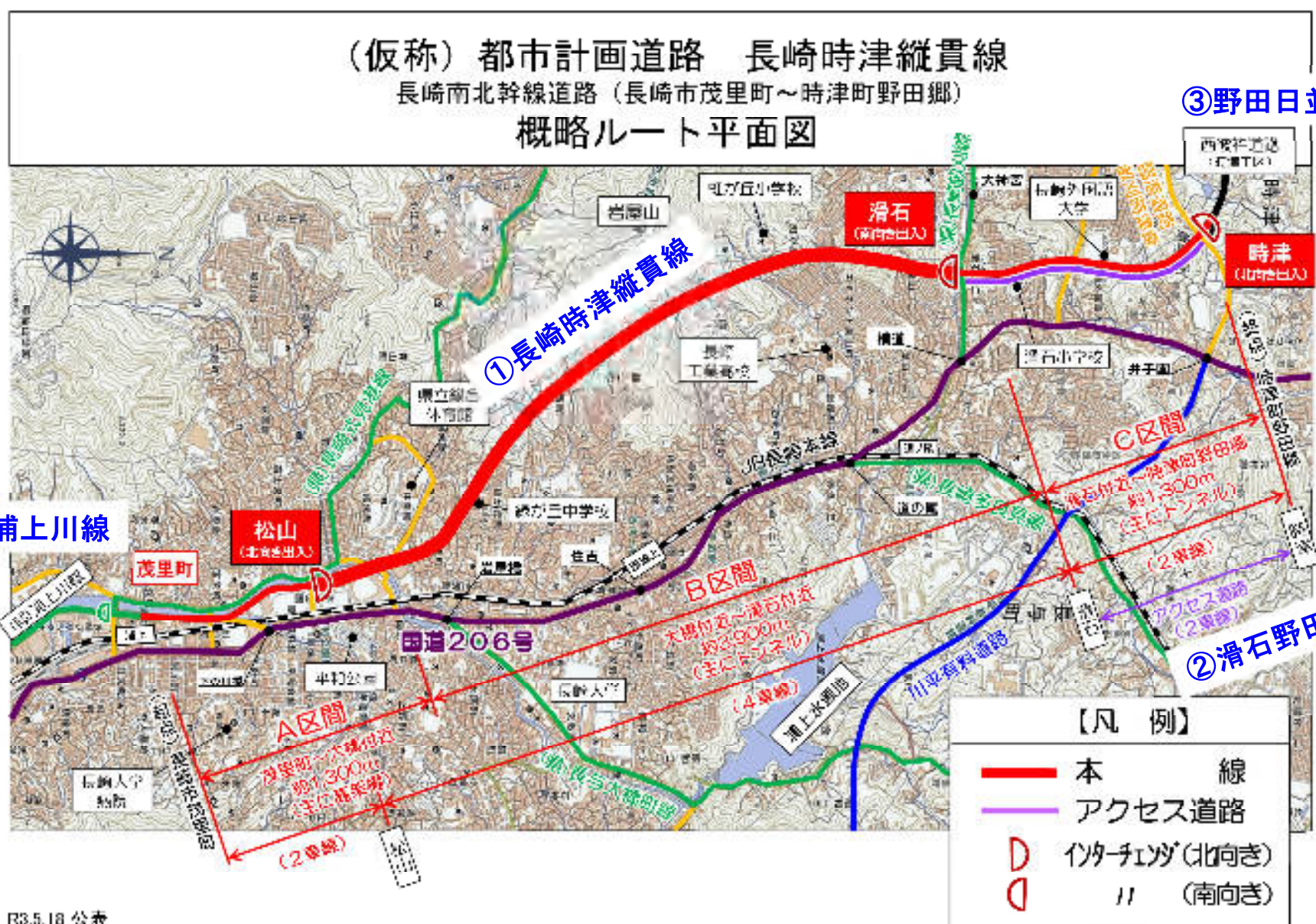
③都市計画素案の作成

④説明会

⑤都市計画案の作成



## 2. これまでの経緯 概略ルート平面図(説明会時に使用した図面)





## <説明内容>

1. 長崎南北幹線道路の概要

2. これまでの経緯

3. 整備効果

4. 都市計画案

【追加（新設）】

①長崎時津縦貫線、②滑石野田線

【変更】

③野田日並線、④浦上川線

5. 都市計画変更に係る経緯の概要

6. 意見書の要旨と県の考え

# 3. 整備効果

■ **高速移動の確保**：高規格の道路ネットワークを形成し、主要都市間の移動時間短縮による地域間の連携強化や交流促進を図り、観光振興や産業振興などに大きく寄与する。



## ● 高規格幹線道路

全国的な自動車高速交通網を形成する自動車専用道路のこと。  
 高速自動車国道、本州四国連絡道路、一般国道の自動車専用道路などからなる。  
 ⇒ 長崎自動車道、西九州自動車道

## ● 地域高規格道路

高規格幹線道路と一体となって自動車高速交通網を形成する自動車専用道路、もしくは同様の規格を有する道路のこと。  
 ⇒ 長崎南北幹線道路、西彼杵道路、島原道路など



図 道路のサービス速度（実際の走行速度）

## 長崎市と佐世保市の所要時間

	西彼杵半島経由	西九州道経由
H23末	93分	76分
現在	89分	76分
完成時	54分	76分

# 3. 整備効果

- 交通混雑の緩和：国道206号の朝夕ピーク時の混雑緩和による通勤・通学時間の短縮、物流の効率化
- 公共交通の利便性向上：路線バスの定時性向上による公共交通の利用促進

▼ 国道206号の主要渋滞箇所

路線名	渋滞交差点名
1 国道206号	左底交差点
2 国道206号	時津交差点
3 国道206号	井手園交差点
4 国道206号	横道交差点
5 国道206号	道の尾交差点
6 国道206号	岩屋口交差点
7 国道206号	若竹入口交差点
8 国道206号	住吉北交差点
9 国道206号	住吉交差点
10 国道206号	若葉町交番前
11 国道206号	長崎振興局前交差点
12 国道206号	岩屋橋交差点
13 国道206号	大橋交差点
14 国道206号	松山町交差点
15 国道206号	下の川橋交差点
16 国道206号	浜口町交差点
17 国道206号	北郵便局前交差点
18 国道206号	茂里町交差点

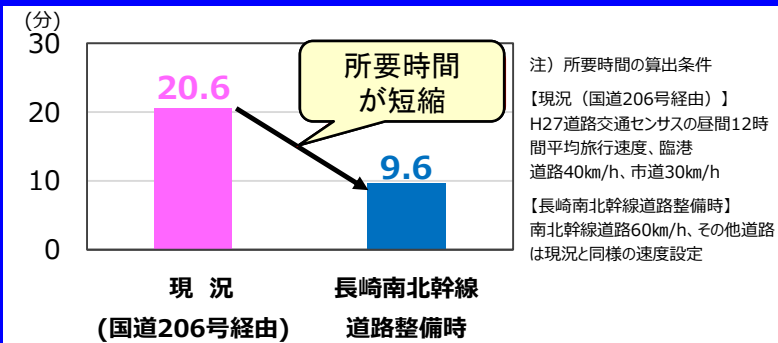




# 3. 整備効果

- 救急搬送の支援：長崎時津縦貫線利用に伴う**所要時間短縮**により、救命率が向上
- 救急医療体制の充実：アクセス性向上に伴い**医療施設間の連携が強化**され、救急医療体制が充実

■ 交通渋滞の中、車両の間を縫って救急搬送している救急車両



▲ 井手園交差点 (時津町) ~長崎大学病院間の所要時間【試算】



▲ 第二次・第三次救急医療施設

# 3. 整備効果

## ■ 国道206号のリダンダンシーの確保（ダブルネットワーク）

- ・長崎市中心部(長崎駅方面)から市北部や時津町への南北方向への幹線道路は国道206号のみ。
- ・事故多発交差点が集中する国道206号は、交通事故が発生すると大規模な渋滞となり交通機能が大きく低下。

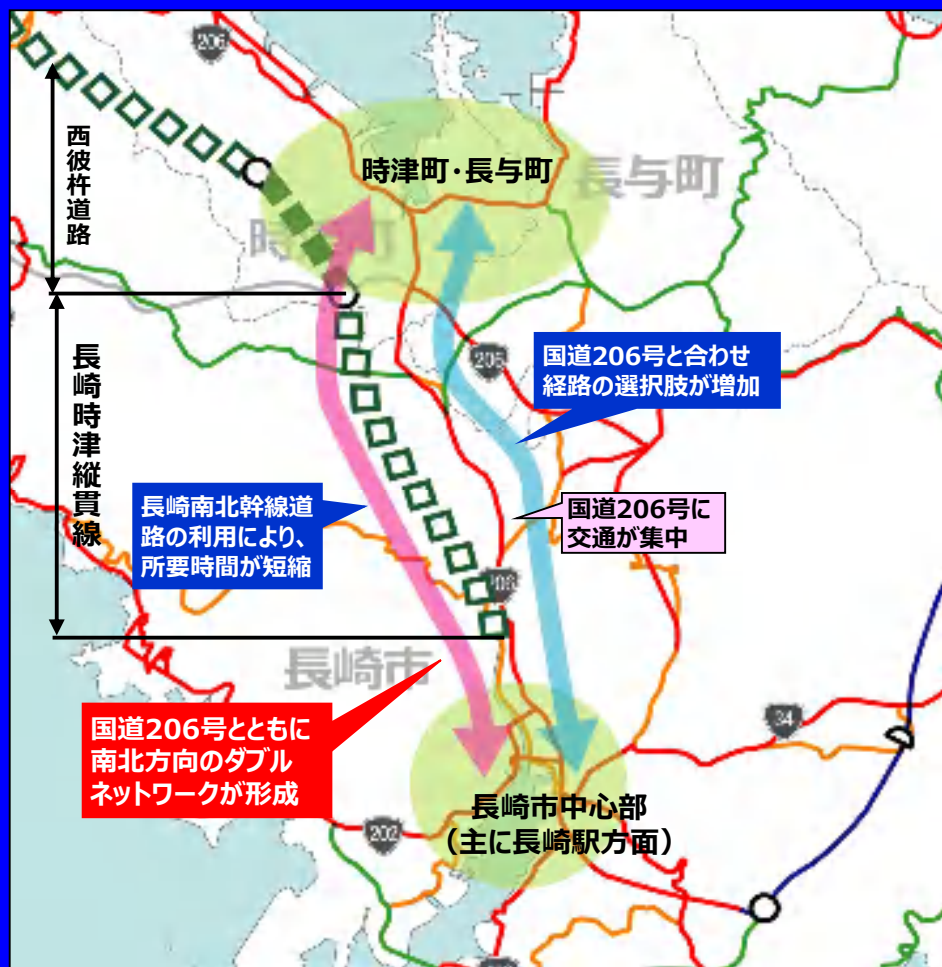
→長崎南北幹線道路の整備により、国道206号とともにダブルネットワークが形成、確実かつ効率的な活動支援。



▼ 平成27年～令和元年（5年間）の幹線道路の交通事故多発交差点

路線名	交差点名	市・町名	発生件数
国道499号	江川町交差点	長崎市江川町	30
国道 34号	小船越トンネル交差点	諫早市小船越町	29
国道 34号	貝津交差点	諫早市貝津町	28
国道202号	長崎駅南口交差点	長崎市大黒町	27
国道202号	大波止交差点	長崎市元船町	26
国道206号	北郵便局前交差点	長崎市川口町	25
国道206号	茂里町バス優先交差点	長崎市茂里町	24
国道 35号	大和交差点	佐世保市大和町	23
国道206号	岩屋口交差点	長崎市岩屋町	22
国道499号	常盤町交差点	長崎市常盤町	22
国道 34号	馬町交差点	長崎市馬町	21
国道202号	宝町交差点	長崎市宝町	21
国道 34号	与崎交差点	大村市久原2丁目	21
国道206号	松山交差点	長崎市松山町	20
国道206号	銭座町電停先交差点	長崎市目覚町	19
国道 35号	戸尾交差点	佐世保市戸尾町	19
国道 34号	玖島交差点	大村市玖島1丁目	19
国道 57号	運動公園西口交差点	諫早市小船越町	18
国道 34号	桜馬場交差点	大村市桜馬場2丁目	18
国道202号	稲佐橋交差点	長崎市稲佐町	18

出典  
県警察本部HP

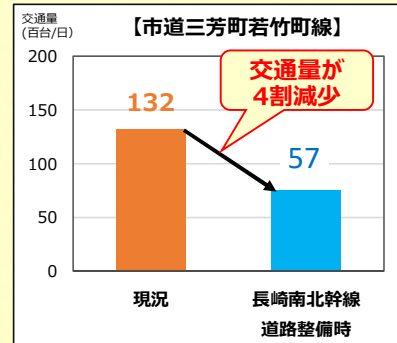




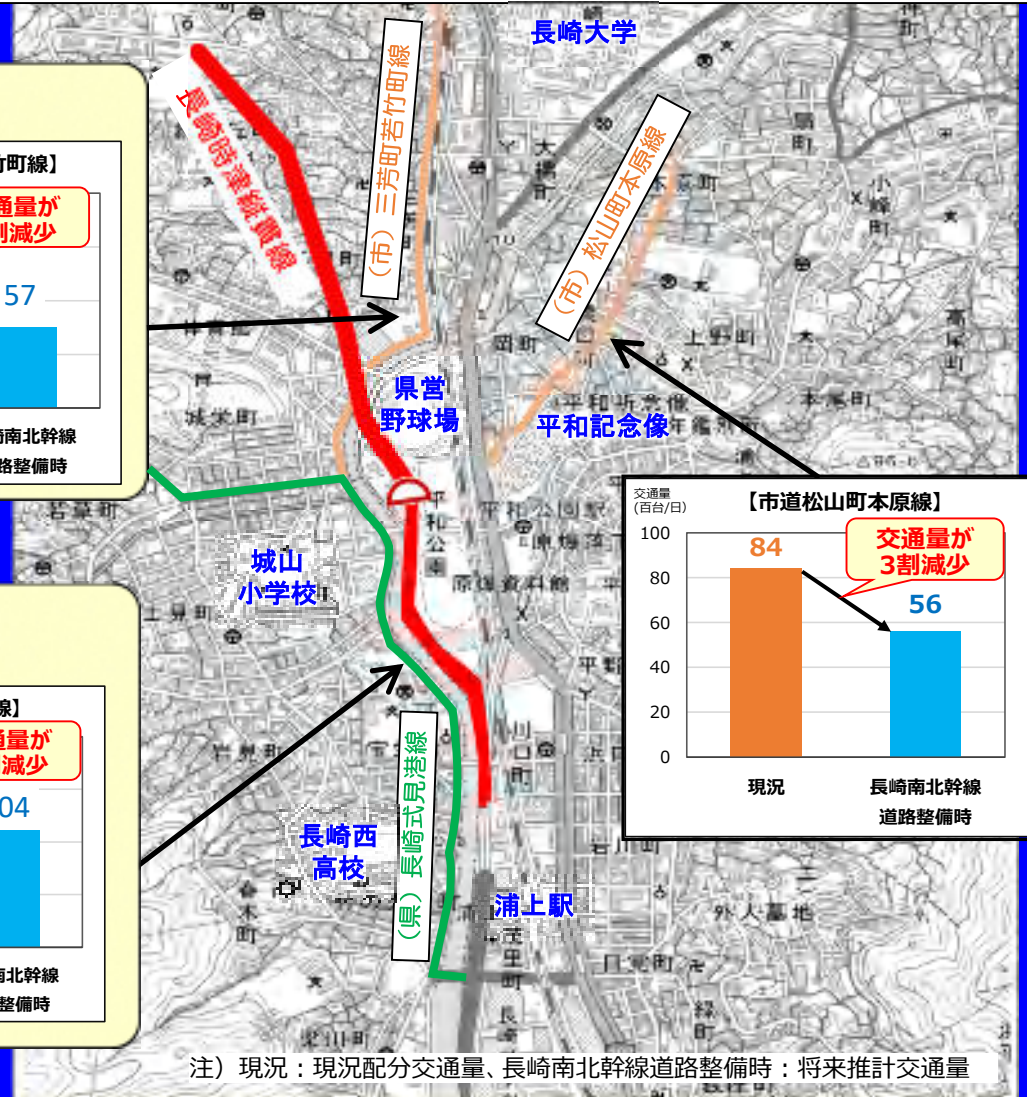
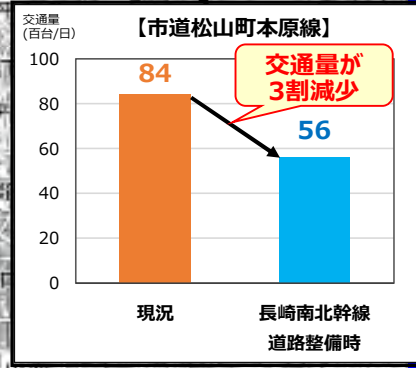
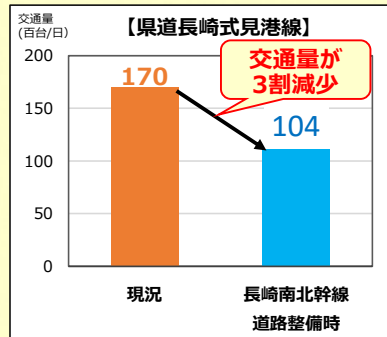
# 3. 整備効果

■ 並行する市道等の交通安全性の向上：国道206号に並行する幹線市道等に流入していた**通過交通の減少**に伴い**通学路の安全性なども向上**

■ 朝ピーク時の市道三芳町若竹町線の長崎市中心部向きの交通の集中



■ 朝ピーク時の県道長崎式見港線の長崎市中心部向きの交通の集中



注) 現況：現況配分交通量、長崎南北幹線道路整備時：将来推計交通量

▲ 国道206号に並行する幹線市道等の交通量の変化

### 3. 整備効果(まとめ)

#### ○長崎時津縦貫線（長崎南北幹線道路）の整備効果

整備効果	具体的な内容
高速移動の確保	所要時間の短縮
救急搬送体制の向上	所要時間の短縮
災害・事故時の代替道路の確保	複数経路（ダブルネットワーク）の確保 ※災害時の緊急輸送道路等

#### ○その他の道路（国道206号など）への整備効果

整備効果	具体的な内容
交通環境の改善	渋滞の緩和、旅行速度の改善
公共交通の利便性向上	旅行速度の改善、路線バスの定時性向上
救急搬送体制の向上	所要時間の短縮
並行道路の安全性向上	国道に並行する道路の流入・通過交通の減少に伴い通学路の安全性などが向上
沿道環境の改善	渋滞緩和による排出ガス低減など



## <説明内容>

1. 長崎南北幹線道路の概要
2. これまでの経緯
3. 整備効果
4. 都市計画案

### 【追加（新設）】

①長崎時津縦貫線、②滑石野田線

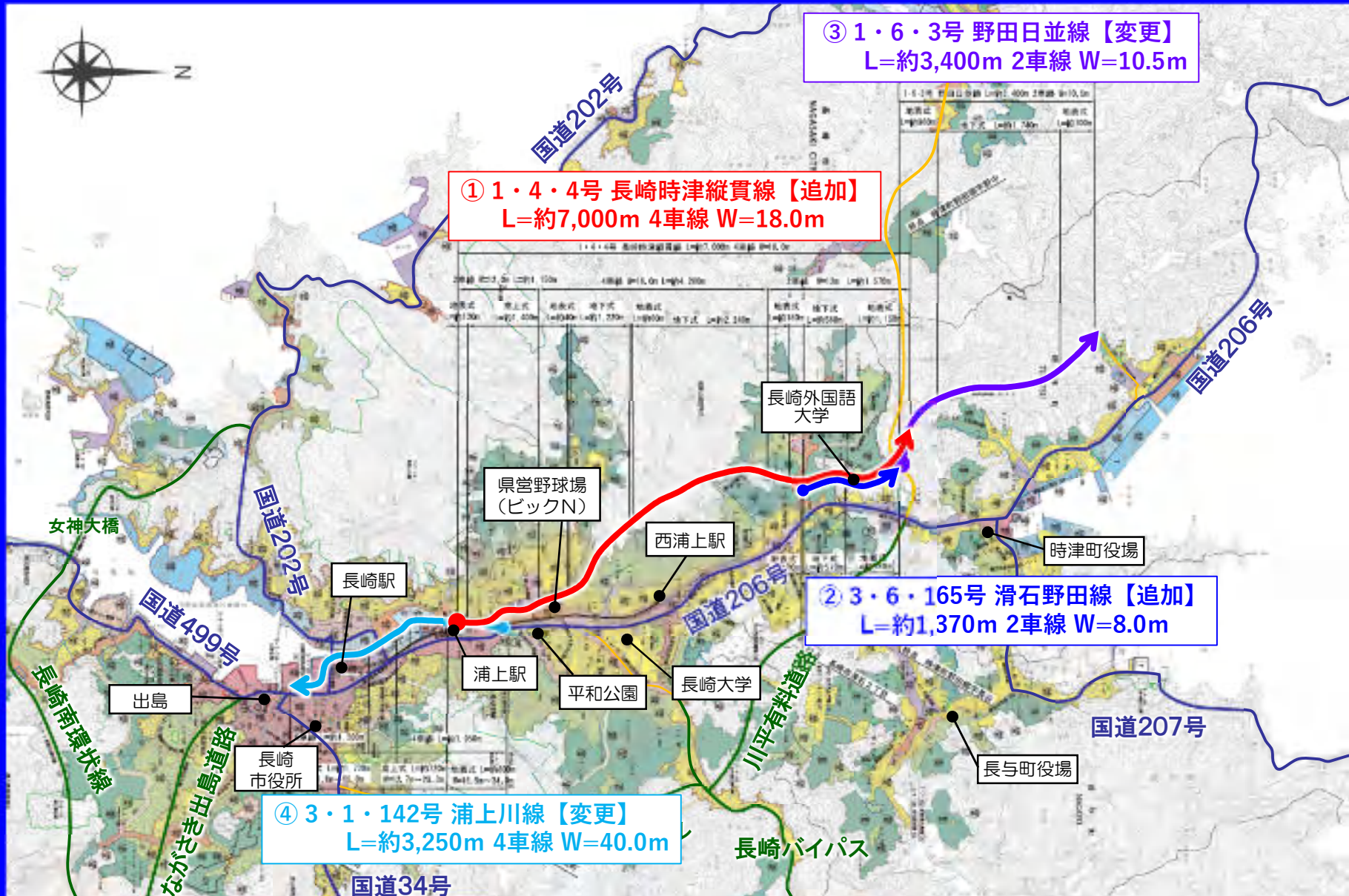
### 【変更】

③野田日並線、④浦上川線

5. 都市計画変更に係る経緯の概要
6. 意見書の要旨と県の考え

# 4. 都市計画案

## 都市計画総括図(長崎都市計画区域)





## 4. 都市計画案

### 対象となる都市計画道路

#### 【追加（新規）】

- ① 1・4・4号 長崎時津縦貫線
- ② 3・6・165号 滑石野田線

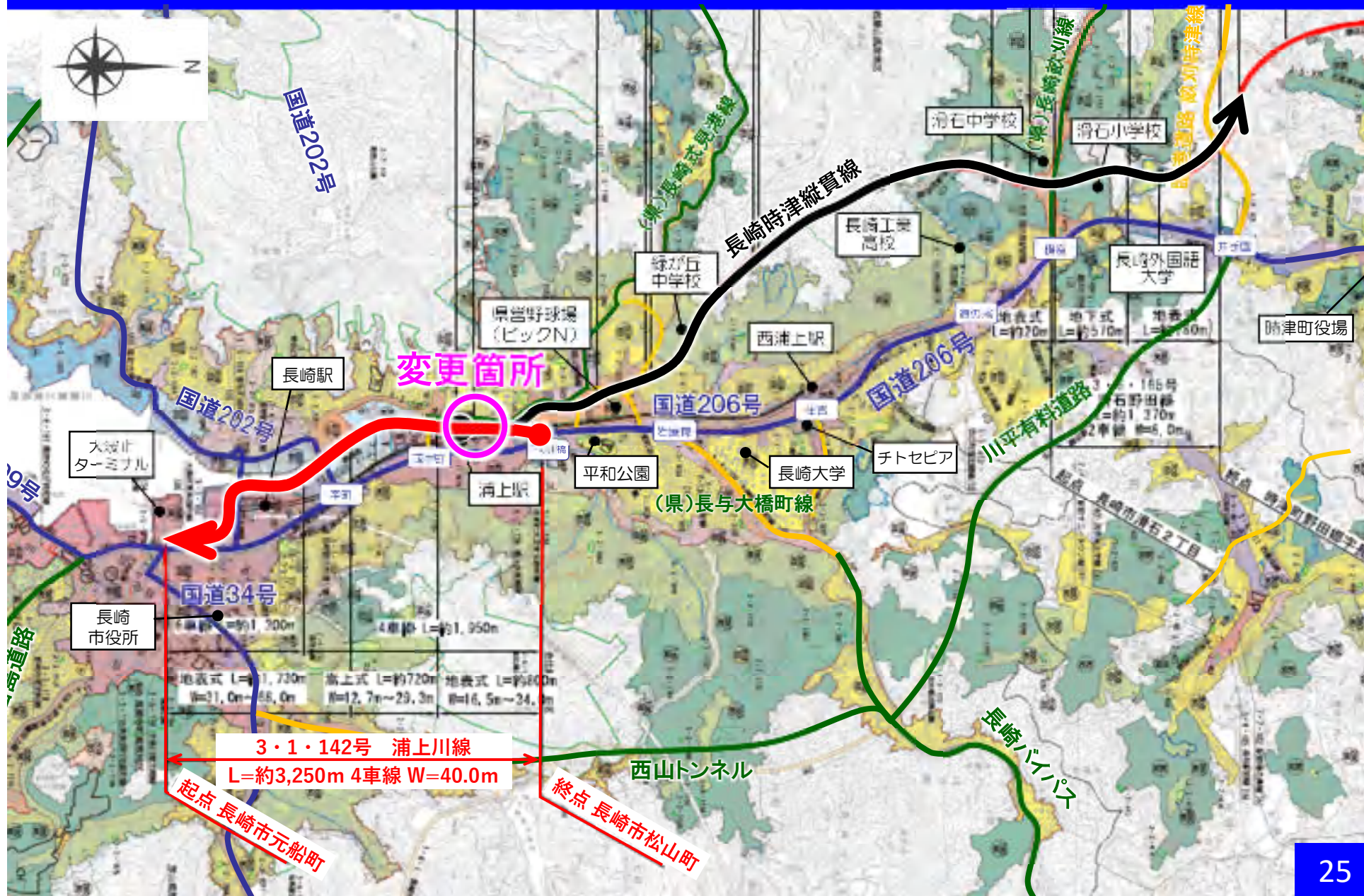
#### 【変更】

- ③ 1・6・3号 野田日並線
- ④ 3・1・142号 浦上川線

# 4. 都市計画案

## ④浦上川線

### 都市計画総括図

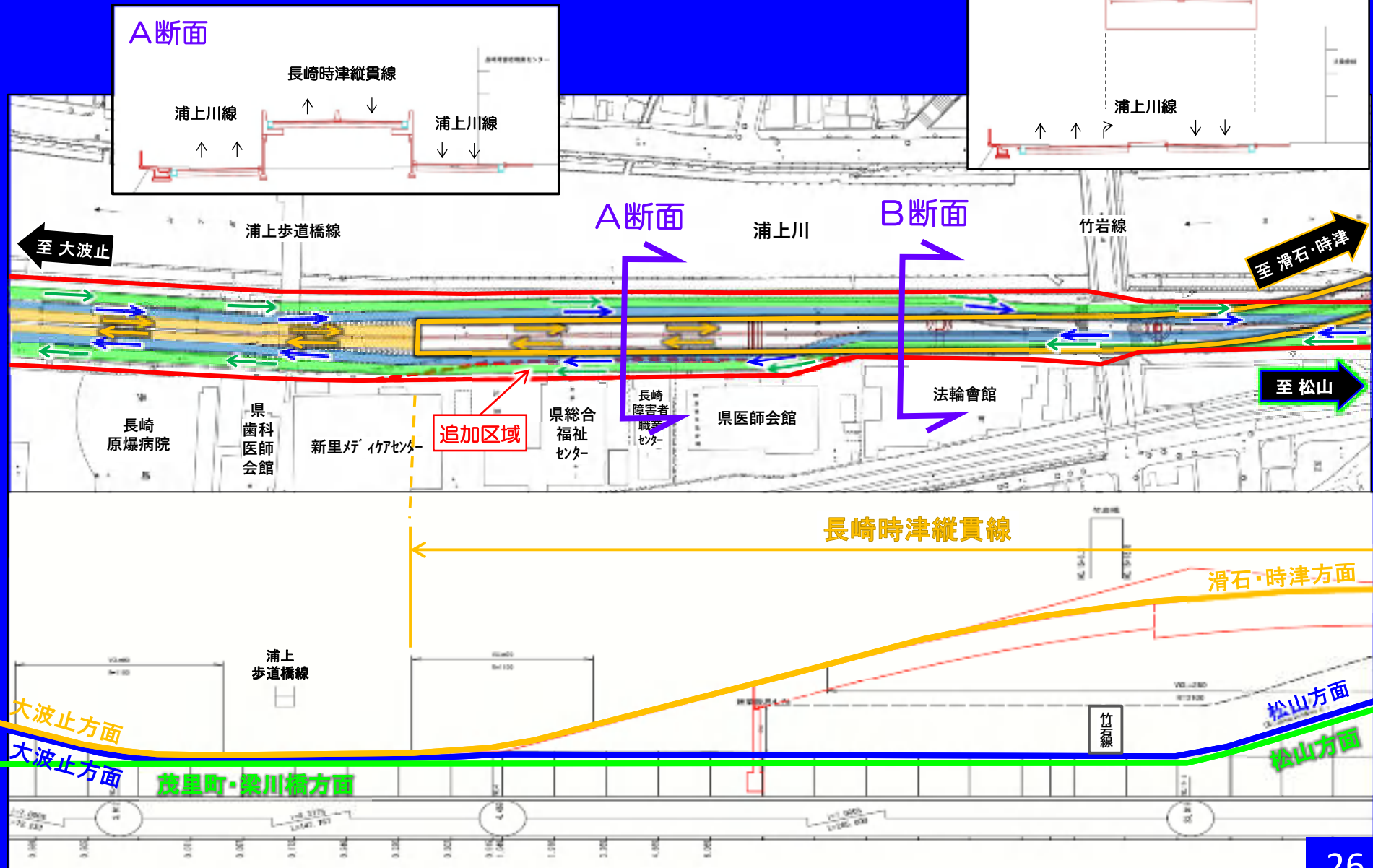




# 4. 都市計画案

## ④浦上川線

### 【参考図】平面図



# 4. 都市計画案

④浦上川線

## 計画図

3・1・142号 浦上川線 L=約3,250m 4車線 W=40.0m




地表式 W=16.5~34.0m L=約800m

4車線 L=約1,950m

竹の久保町

宝永町

川口町

凡例	
都市計画決定区域	
追加区域	
字界	

起点  
長崎市松山町



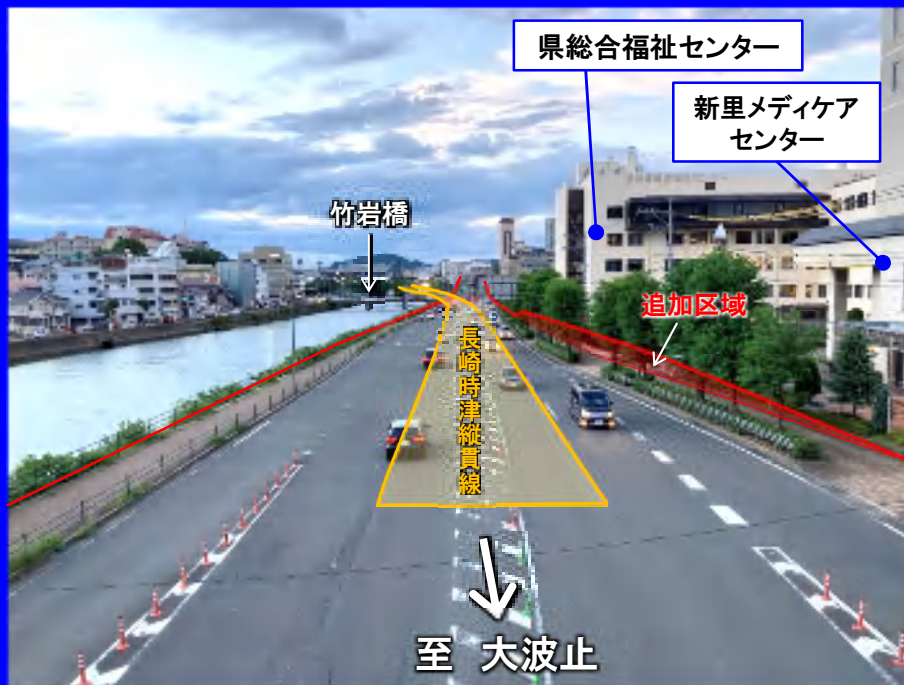
# 4. 都市計画案

④浦上川線

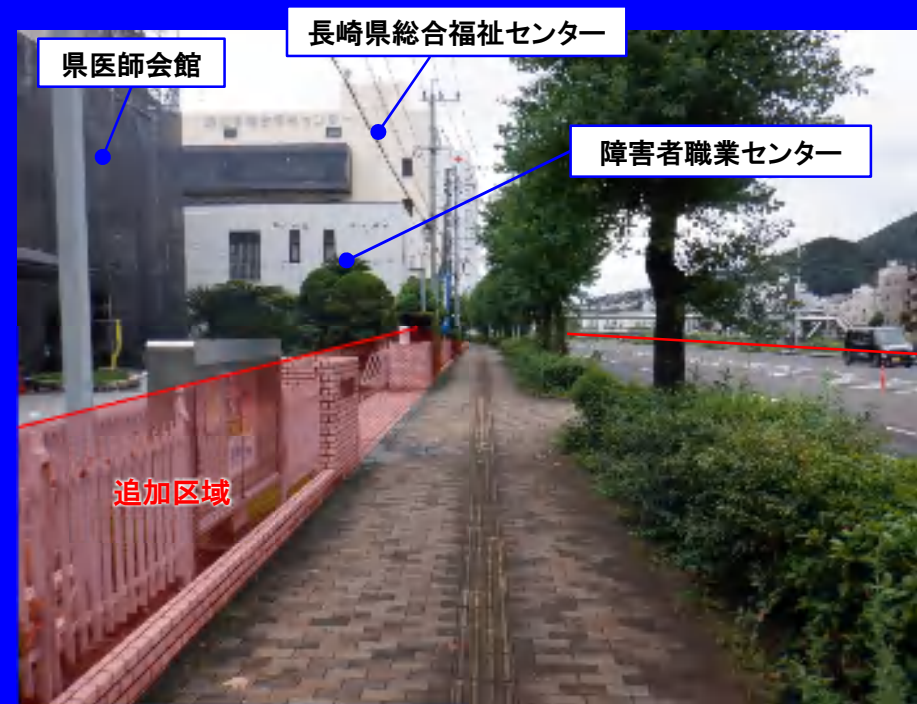
## 航空写真



## 現況写真（変更箇所）



変更箇所（茂里町）



追加区域の部分



## 4. 都市計画案

### 対象となる都市計画道路

#### 【追加（新規）】

① 1・4・4号 長崎時津縦貫線

② 3・6・165号 滑石野田線

#### 【変更】

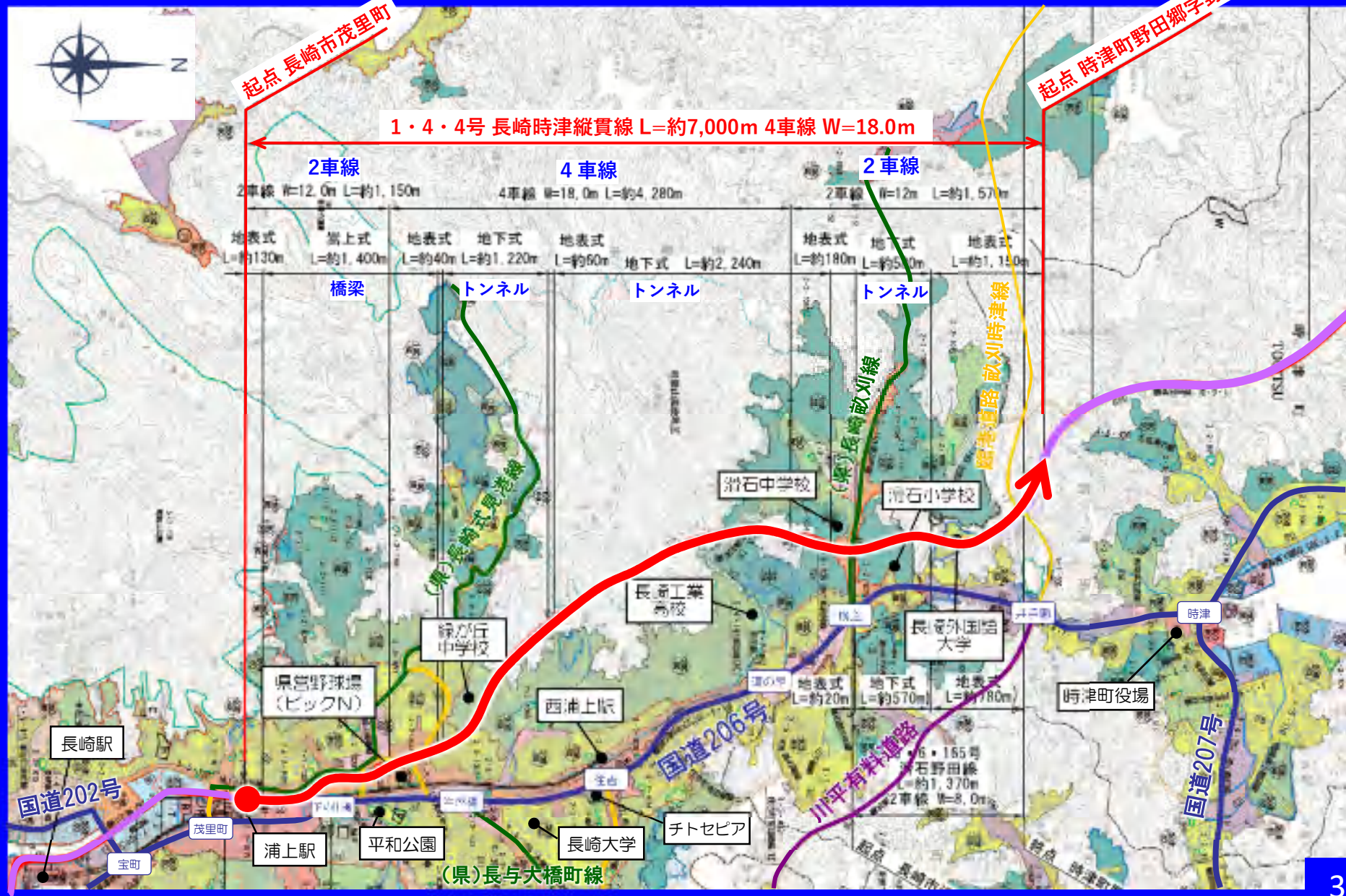
③ 1・6・3号 野田日並線

④ 3・1・142号 浦上川線

# 4. 都市計画案

## 都市計画総括図

### ①長崎時津縦貫線





# 4. 都市計画案

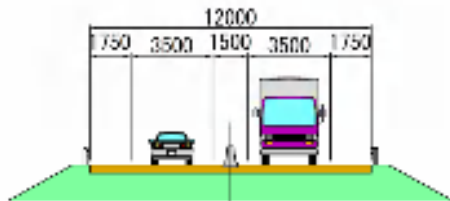
## 標準断面図

①長崎時津縦貫線

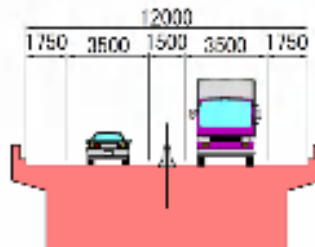
### 2車線区間

茂里町～松山 L=約1,150m / 滑石～時津 L=約1,570m

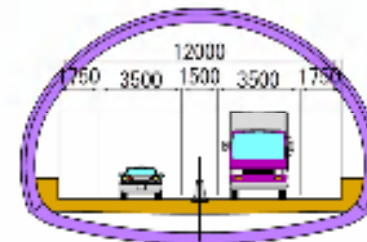
地表式  
(標準部)



嵩上式  
(橋梁部)



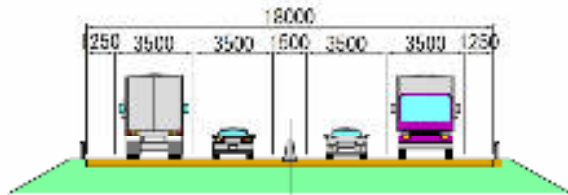
地下式  
(トンネル部)



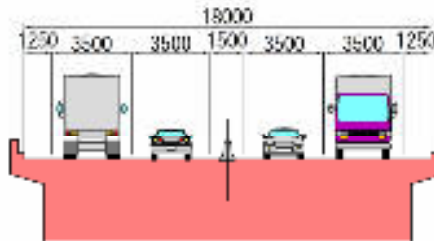
### 4車線区間

松山～滑石 L=約4,280m

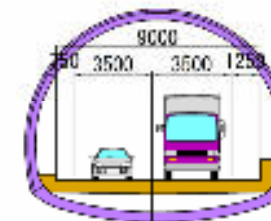
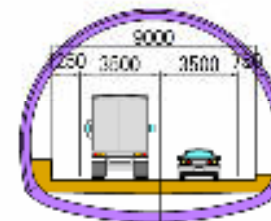
地表式  
(標準部)



嵩上式  
(橋梁部)



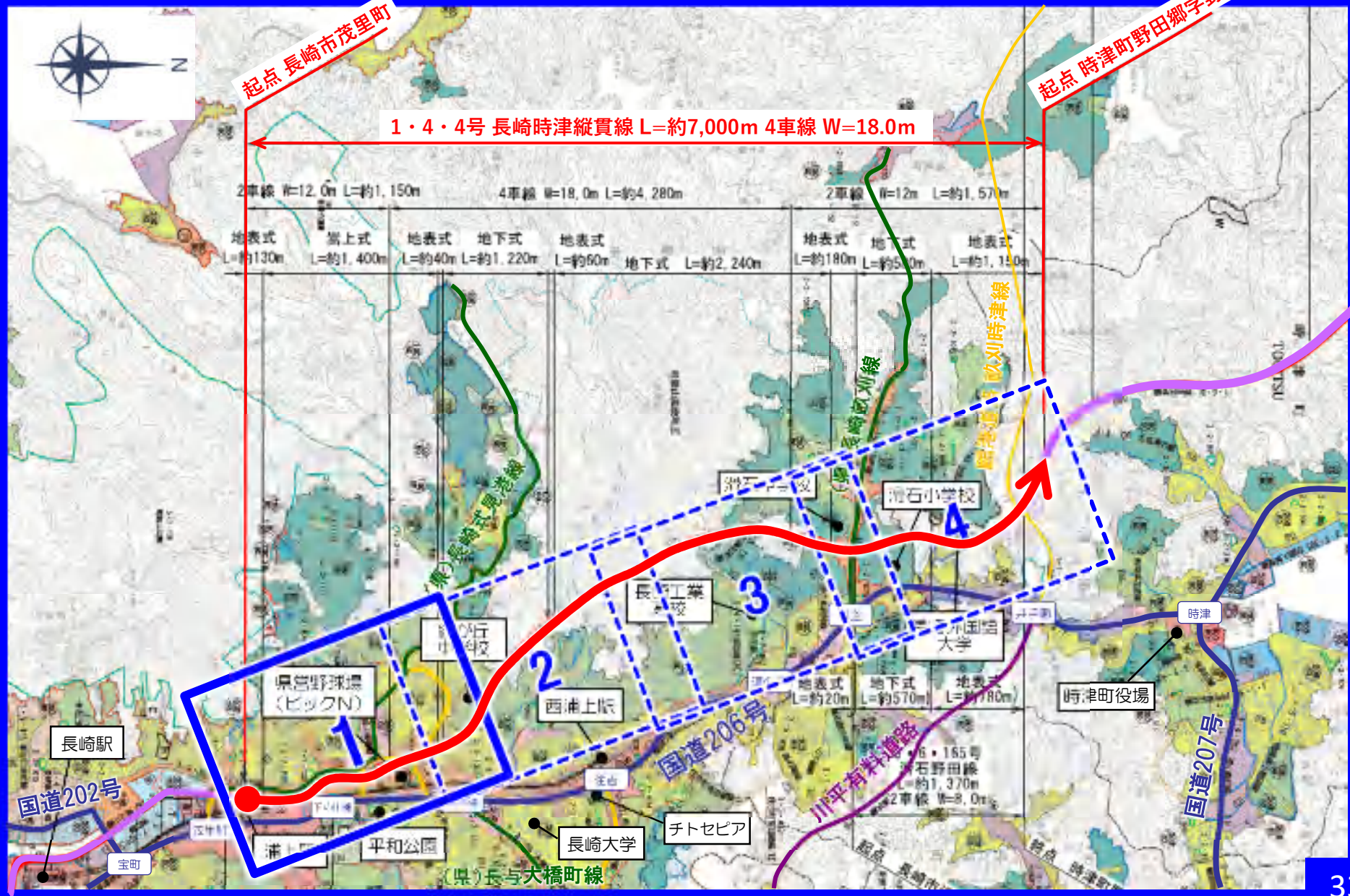
地下式  
(トンネル部)



# 4. 都市計画案

## 都市計画総括図

①長崎時津縦貫線





# 4. 都市計画案

## 【参考図】平面図

### ①長崎時津縦貫線

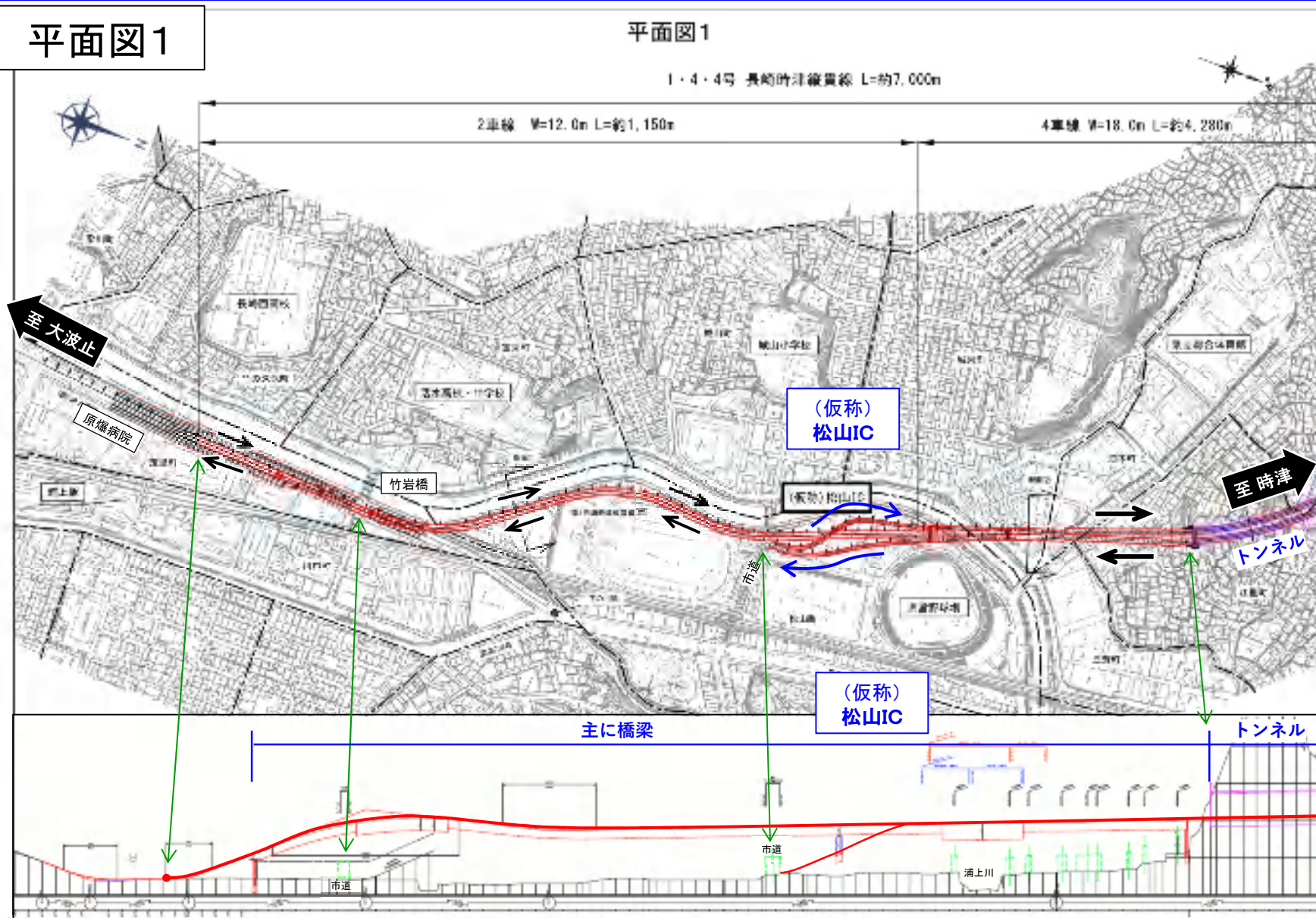
平面図1

平面図1

1・4・4号 長崎時津縦貫線 L=約7,000m

2車線 W=12.0m L=約1,150m

4車線 W=18.0m L=約4,280m

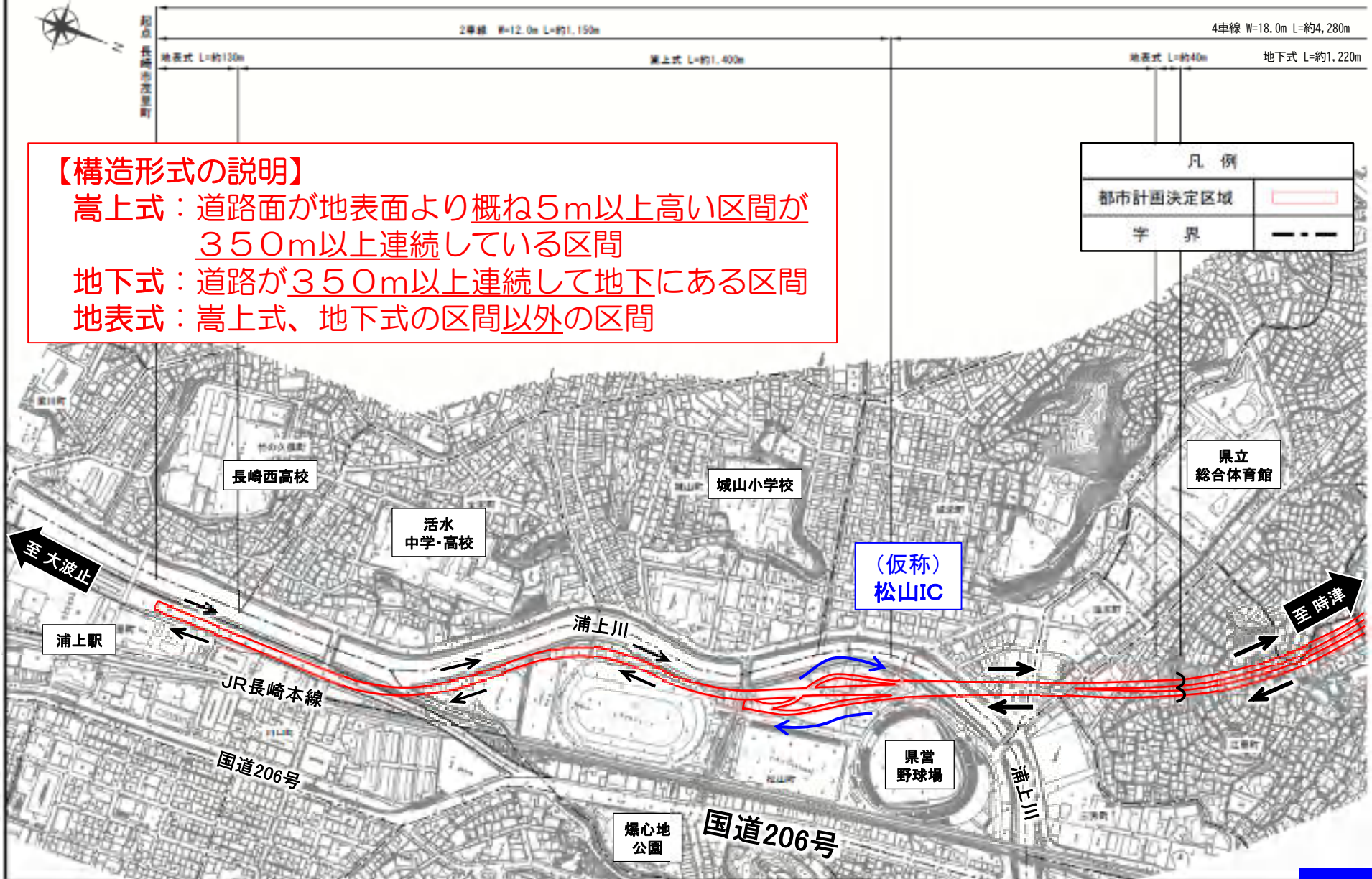


# 4. 都市計画案

## 計画図(その1)

### ①長崎時津縦貫線

1・4・4号 長崎時津縦貫線 L=約7,000m 4車線 W=18.0m



**【構造形式の説明】**  
嵩上式：道路面が地表面より概ね5m以上高い区間が350m以上連続している区間  
地下式：道路が350m以上連続して地下にある区間  
地表式：嵩上式、地下式の区間以外の区間

凡例	
都市計画決定区域	
字界	



# 4. 都市計画案

①長崎時津縦貫線

## 航空写真(その1)





# 4. 都市計画案

## ①長崎時津縦貫線

### 現況写真（起点～江里町）

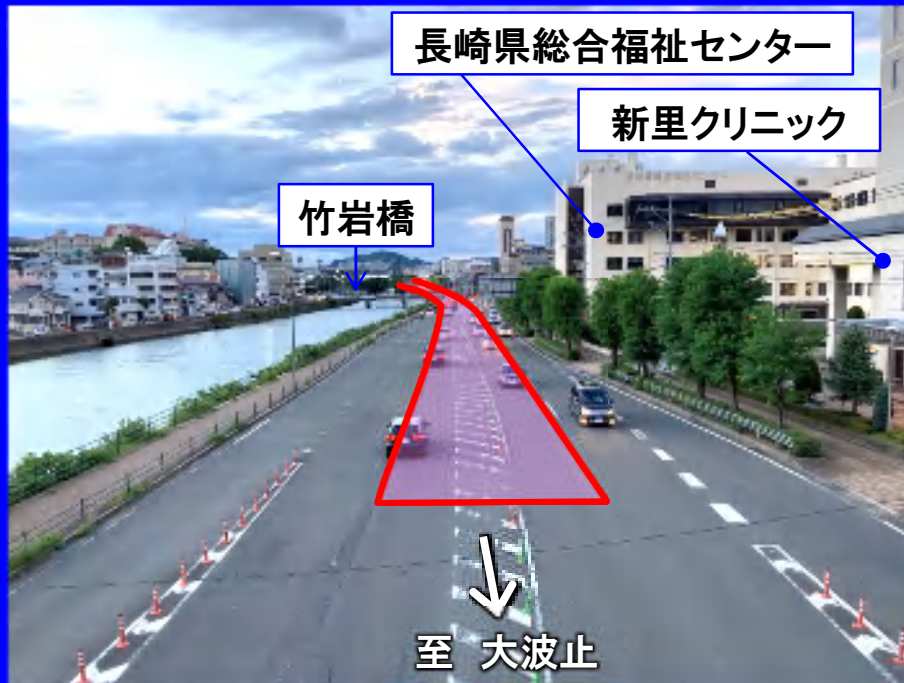




# 4. 都市計画案

①長崎時津縦貫線

## 現況写真（起点部）



①起点（茂里町）

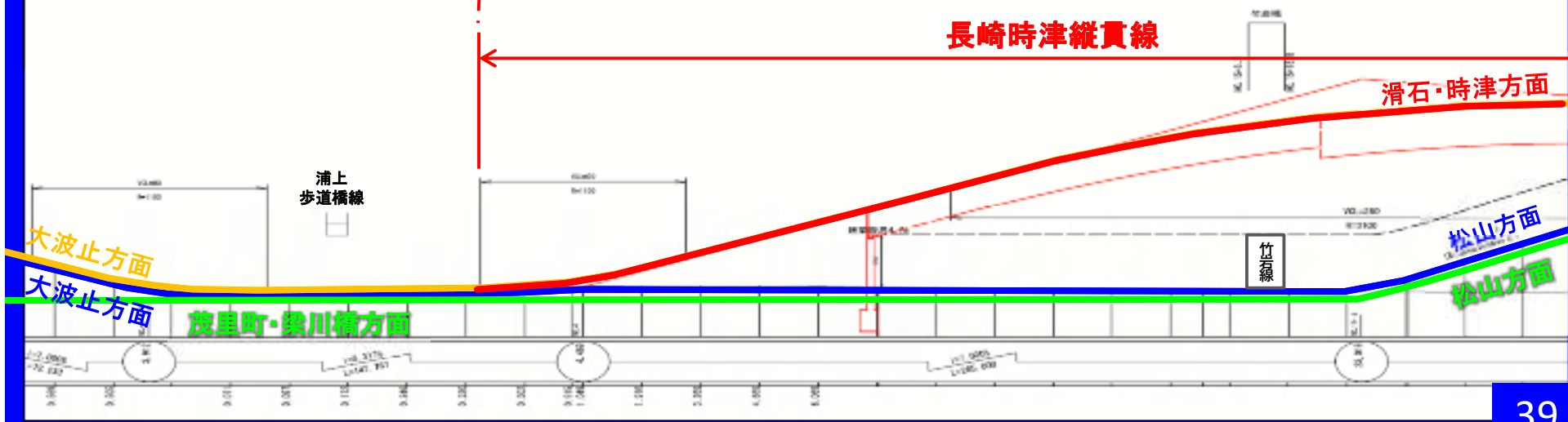
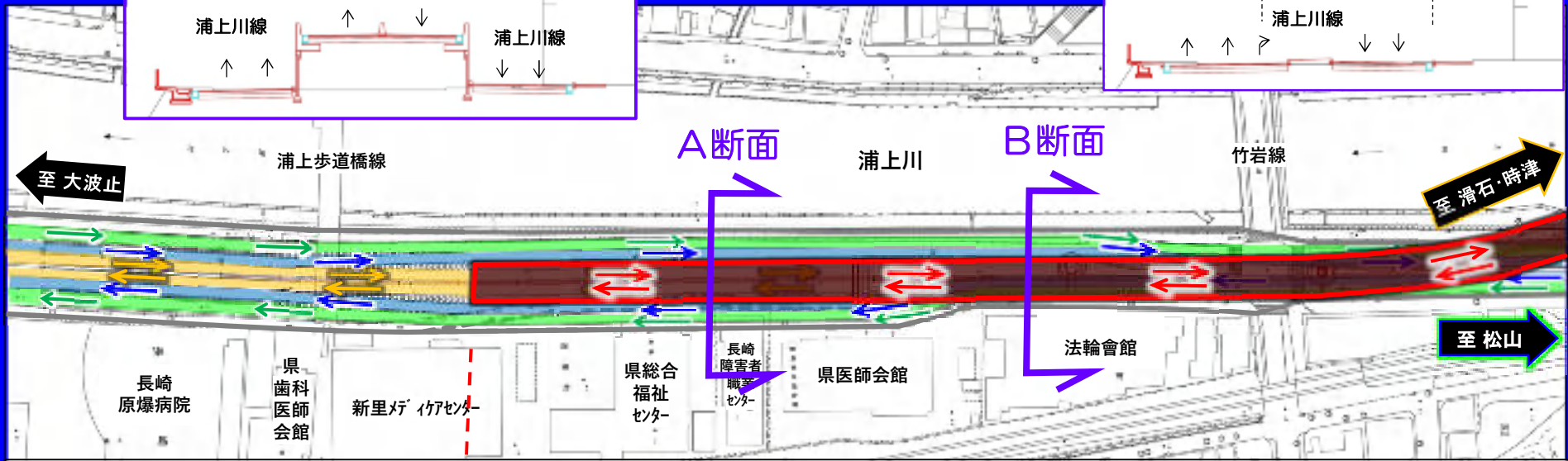
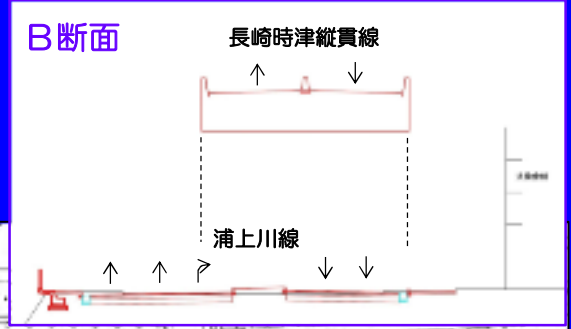
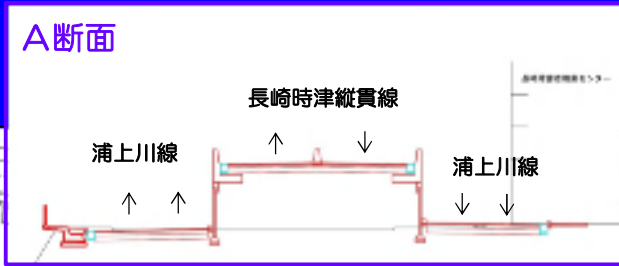


②竹岩橋との交差点

# 4. 都市計画案

## 【参考図】平面図

### ①長崎時津縦貫線

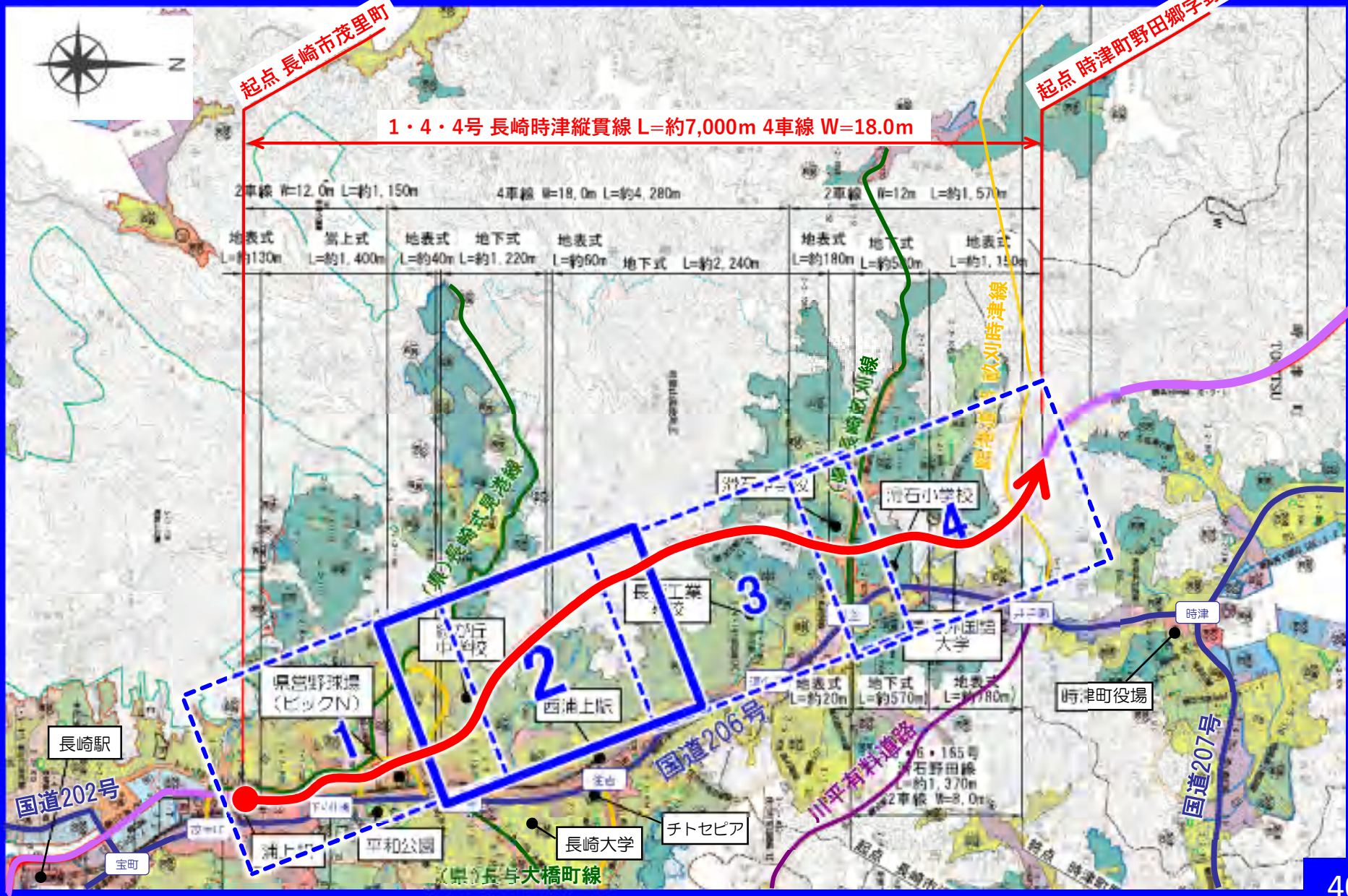




# 4. 都市計画案

## 都市計画総括図

### ①長崎時津縦貫線



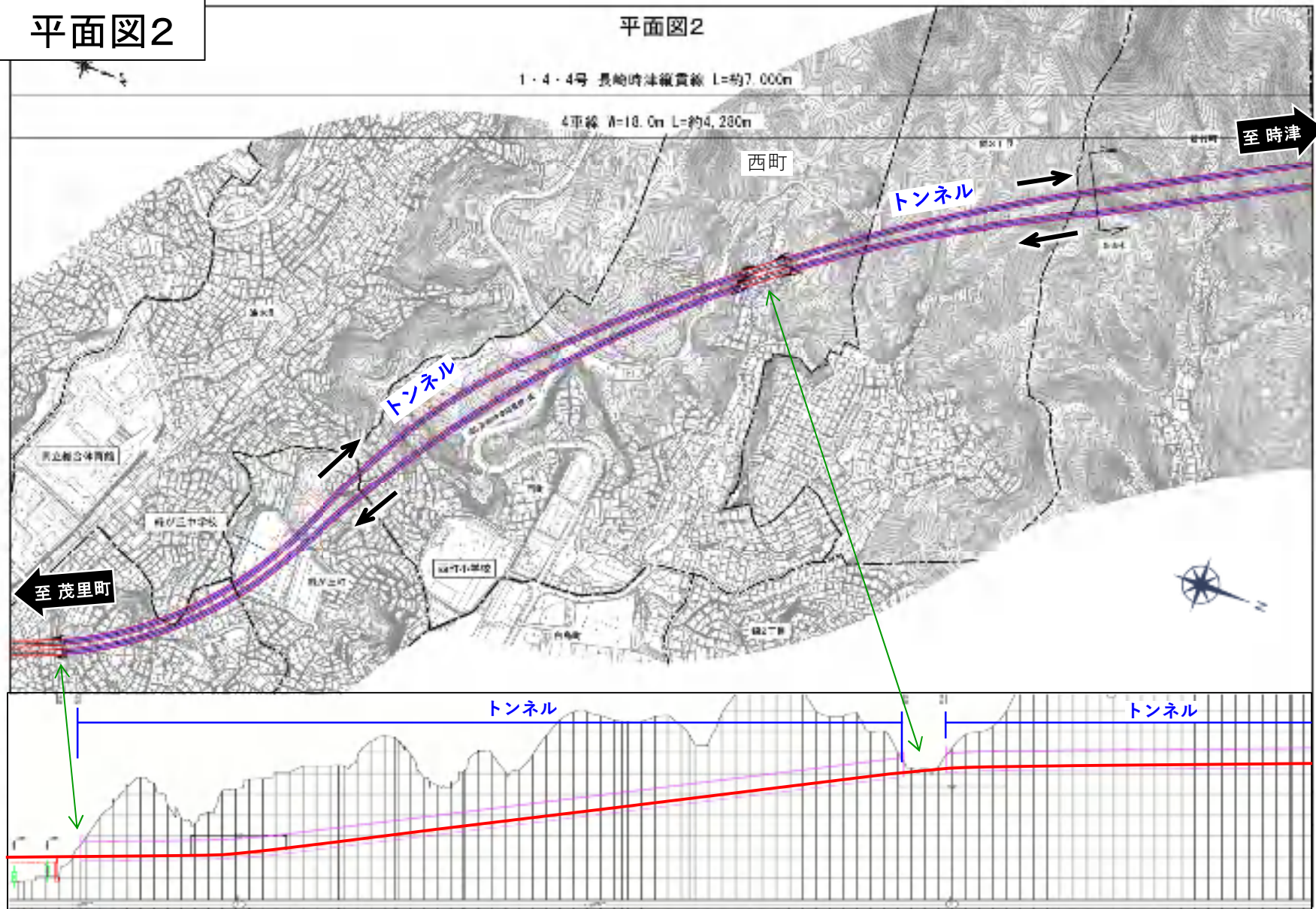


# 4. 都市計画案

## 【参考図】平面図

### ①長崎時津縦貫線

平面図2

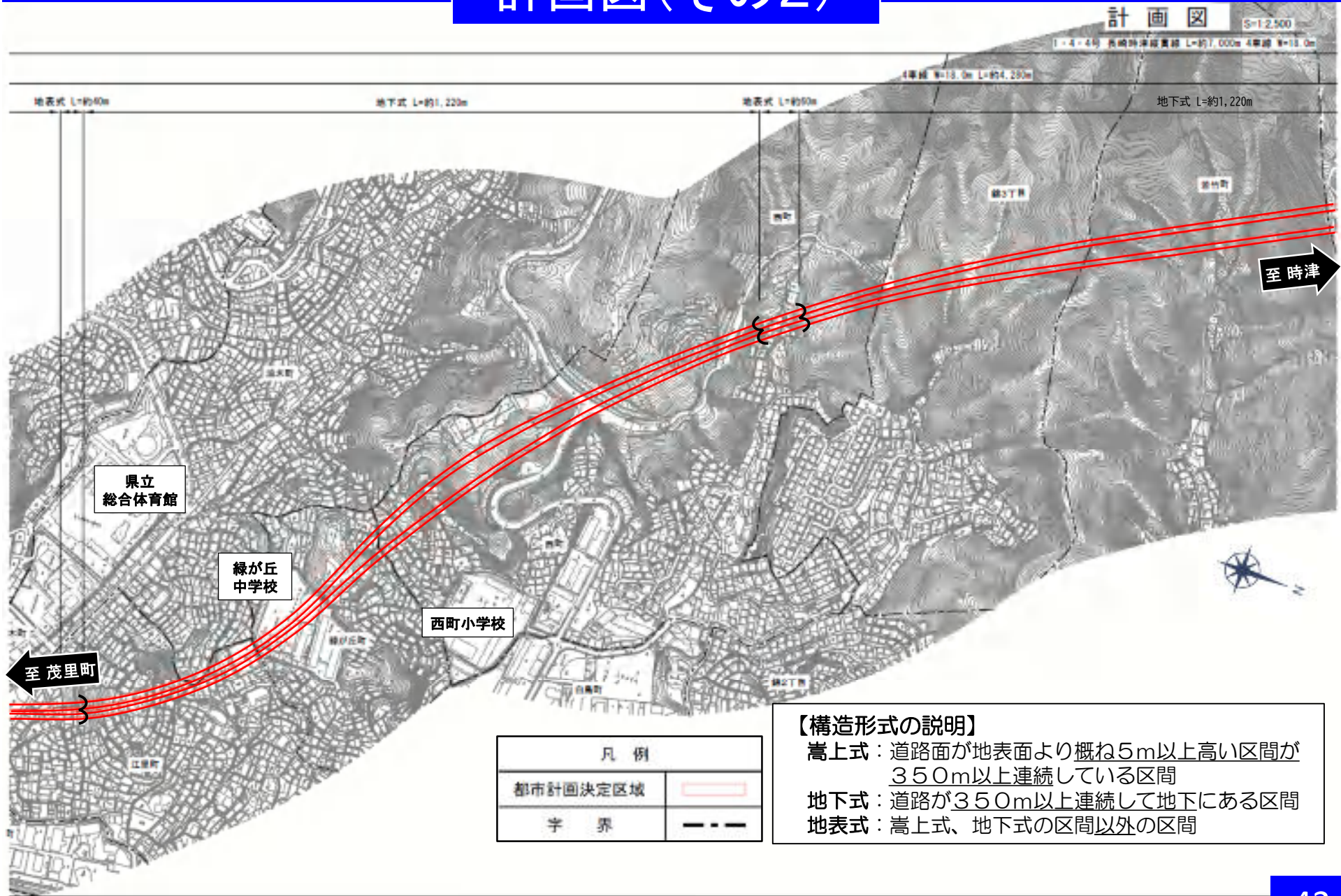




# 4. 都市計画案

## 計画図(その2)

### ①長崎時津縦貫線





# 4. 都市計画案

## 航空写真(その2)

①長崎時津縦貫線

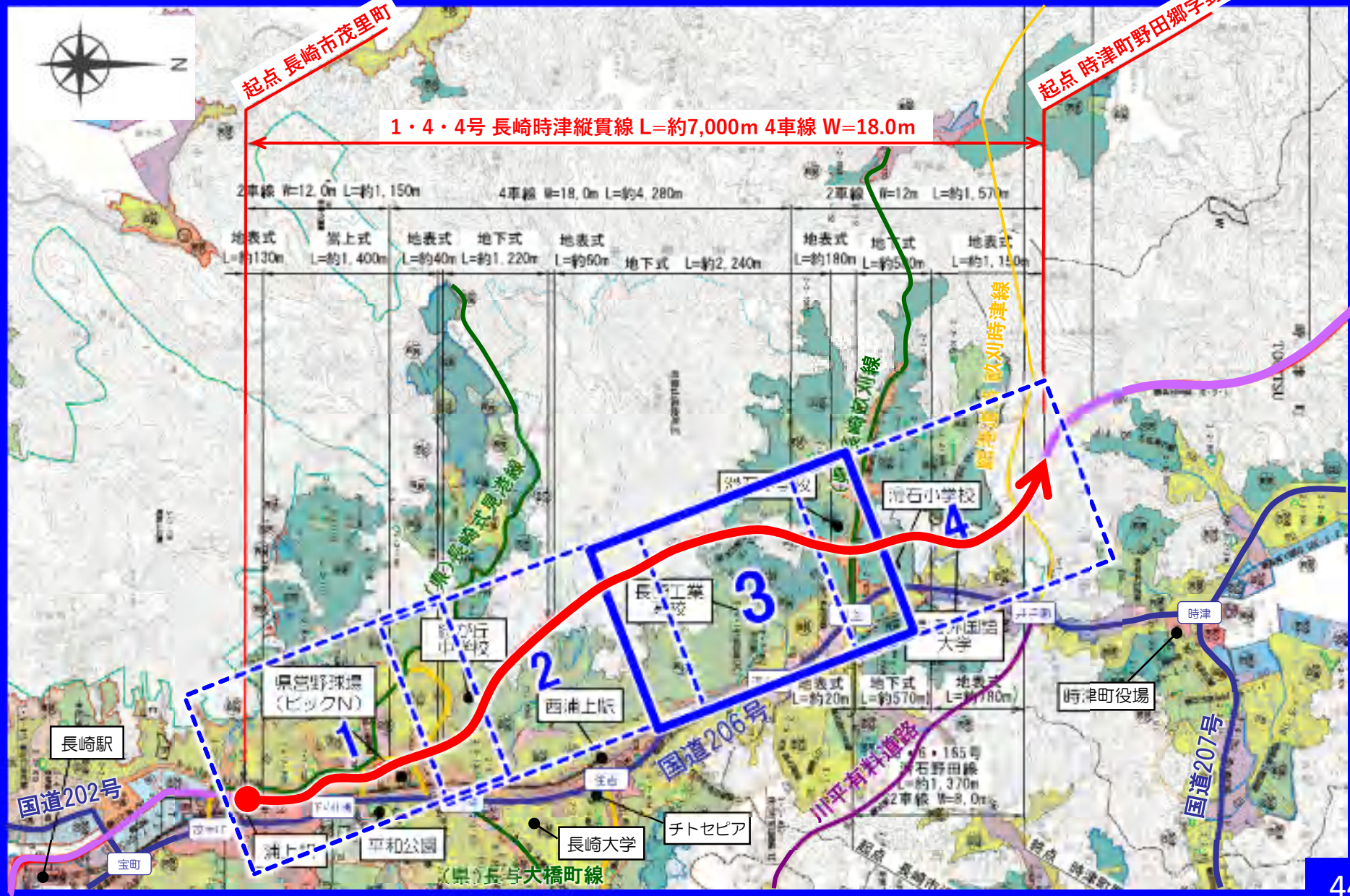




# 4. 都市計画案

## 都市計画総括図

### ①長崎時津縦貫線









# 4. 都市計画案

## 計画図(その3)

### ①長崎時津縦貫線



#### 【構造形式の説明】

- 嵩上式：道路面が地表面より概ね5m以上高い区間が350m以上連続している区間
- 地下式：道路が350m以上連続して地下にある区間
- 地表面式：嵩上式、地下式の区間以外の区間

凡例	
都市計画決定区域	
字界	



# 4. 都市計画案

## 航空写真(その3)

### ①長崎時津縦貫線





# 4. 都市計画案

## ①長崎時津縦貫線

### イメージ図 (仮称 滑石ICの県道接続部付近)



#### 【注意事項】

- 都市計画案の図面をもとに作成した完成イメージ図
- 交差点の形状は、今後、警察協議等により決定

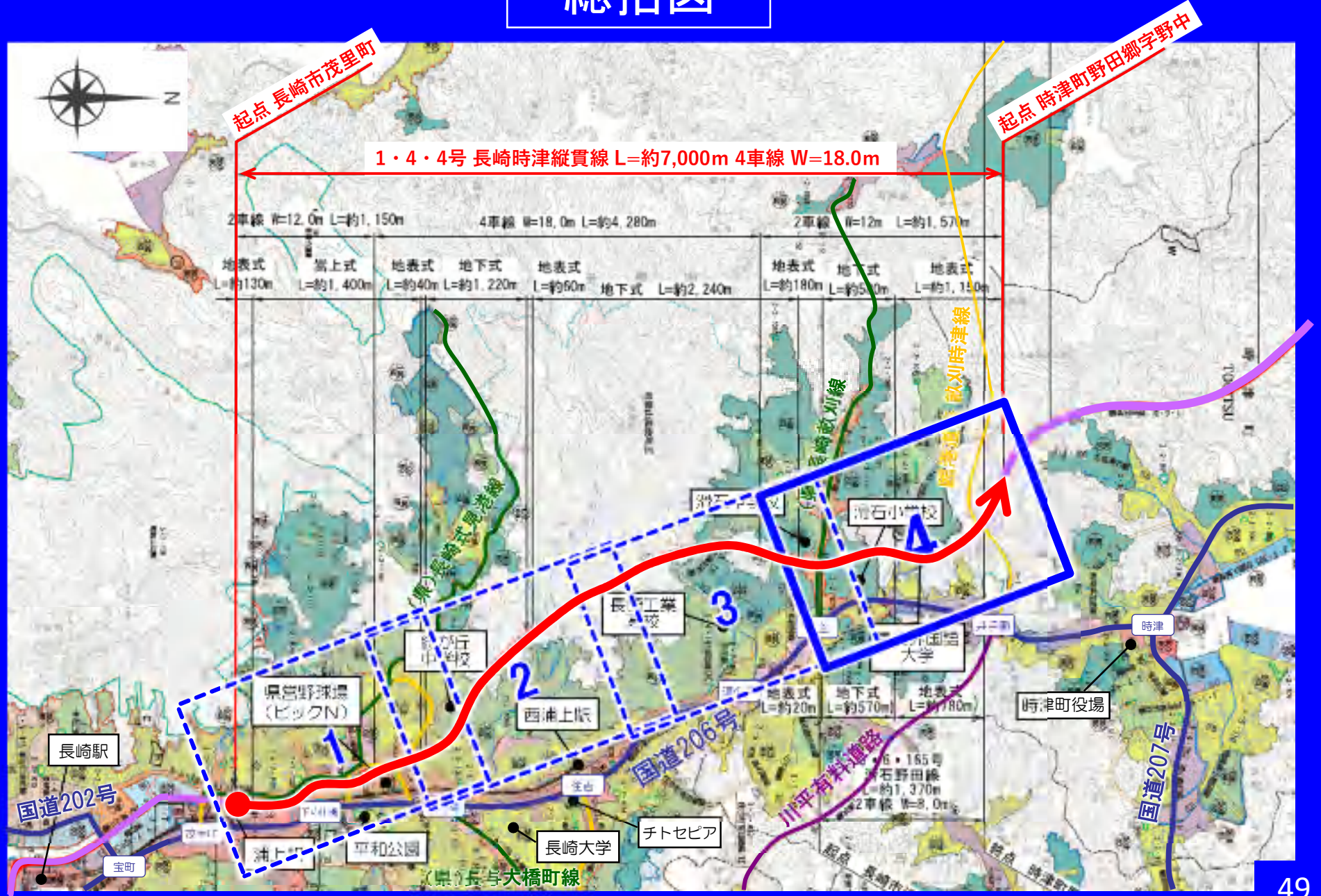




# 4. 都市計画案

## 総括図

### ①長崎時津縦貫線

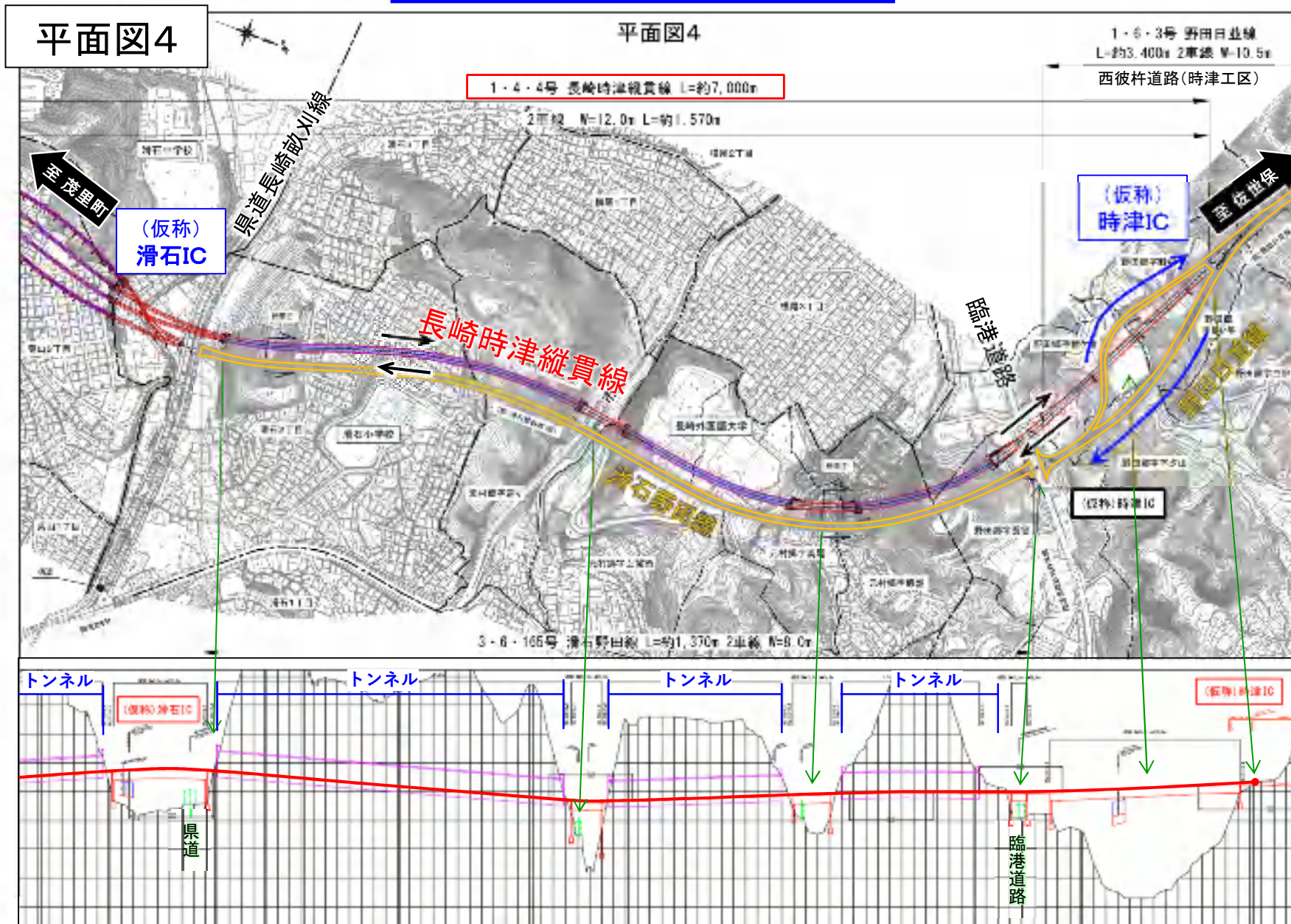




# 4. 都市計画案

## 【参考図】平面図

### ①長崎時津縦貫線



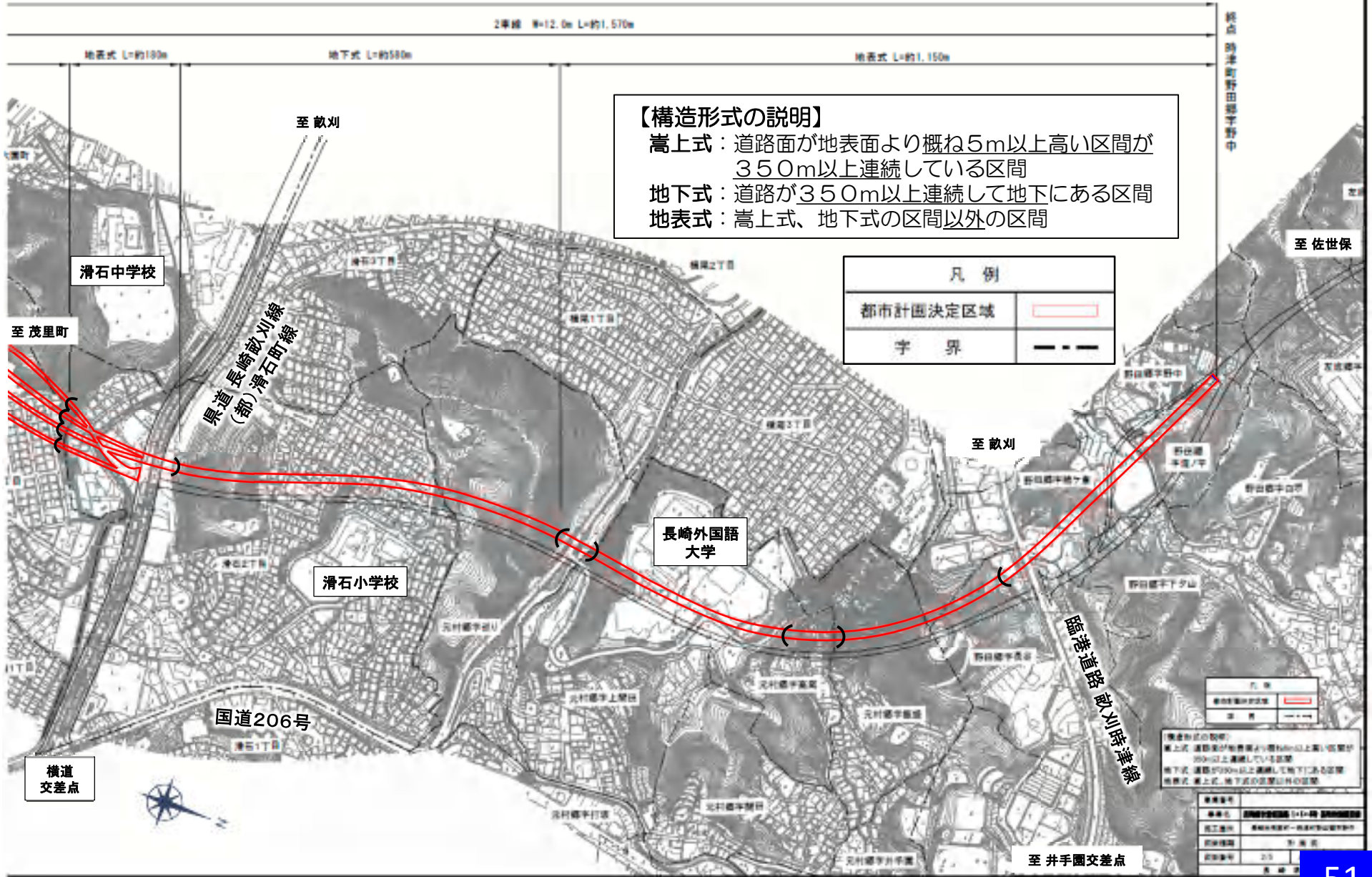


# 4. 都市計画案

## 計画図(その4)

### ①長崎時津縦貫線

1・4・4号 長崎時津縦貫線 L=約7,000m 4車線 W=18.0m



#### 【構造形式の説明】

嵩上式：道路面が地表面より概ね5m以上高い区間が350m以上連続している区間

地下式：道路が350m以上連続して地下にある区間

地表式：嵩上式、地下式の区間以外の区間

凡例	
都市計画決定区域	
字界	

凡例	
構造形式	
道路	

【構造形式の説明】  
 嵩上式：道路面が地表面より概ね5m以上高い区間が350m以上連続している区間  
 地下式：道路が350m以上連続して地下にある区間  
 地表式：嵩上式、地下式の区間以外の区間

事業名称	長崎時津縦貫線(1)・(4)号
事業種別	道路
計画年度	令和5年度
計画期間	10年
計画番号	2023



# 4. 都市計画案

## 航空写真(その4)

### ①長崎時津縦貫線





# 4. 都市計画案

①長崎時津縦貫線

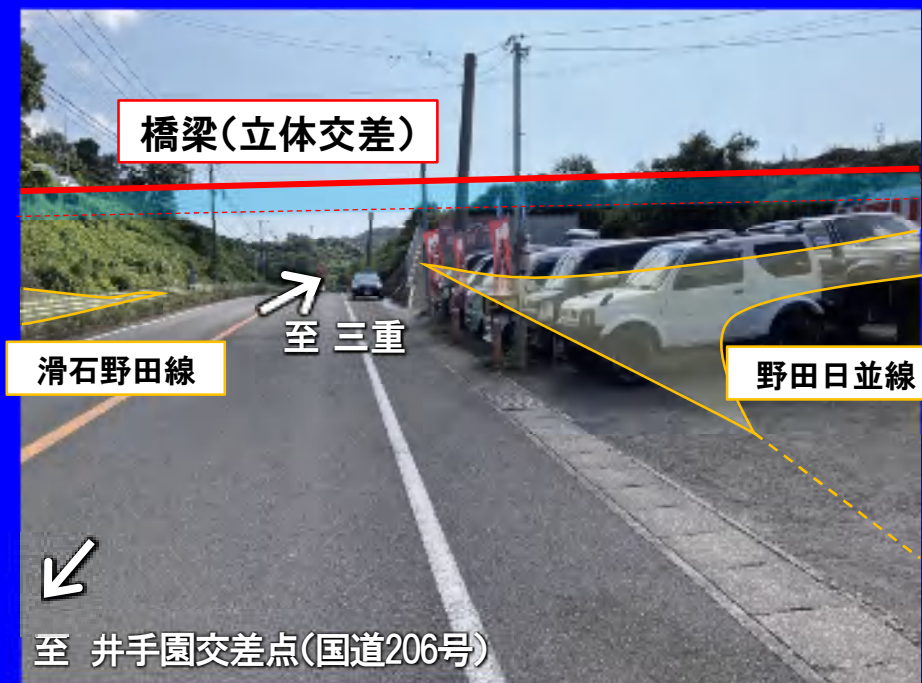
## 現況写真（滑石IC、終点部）

※ICは仮称

※立体交差する橋梁はイメージ



(中間部)  
県道長崎畝刈線との交差部



(終点付近)  
臨港道路との交差部



## 4. 都市計画案

### 対象となる都市計画道路

#### 【追加（新規）】

① 1・4・4号 長崎時津縦貫線

② 3・6・165号 滑石野田線

#### 【変更】

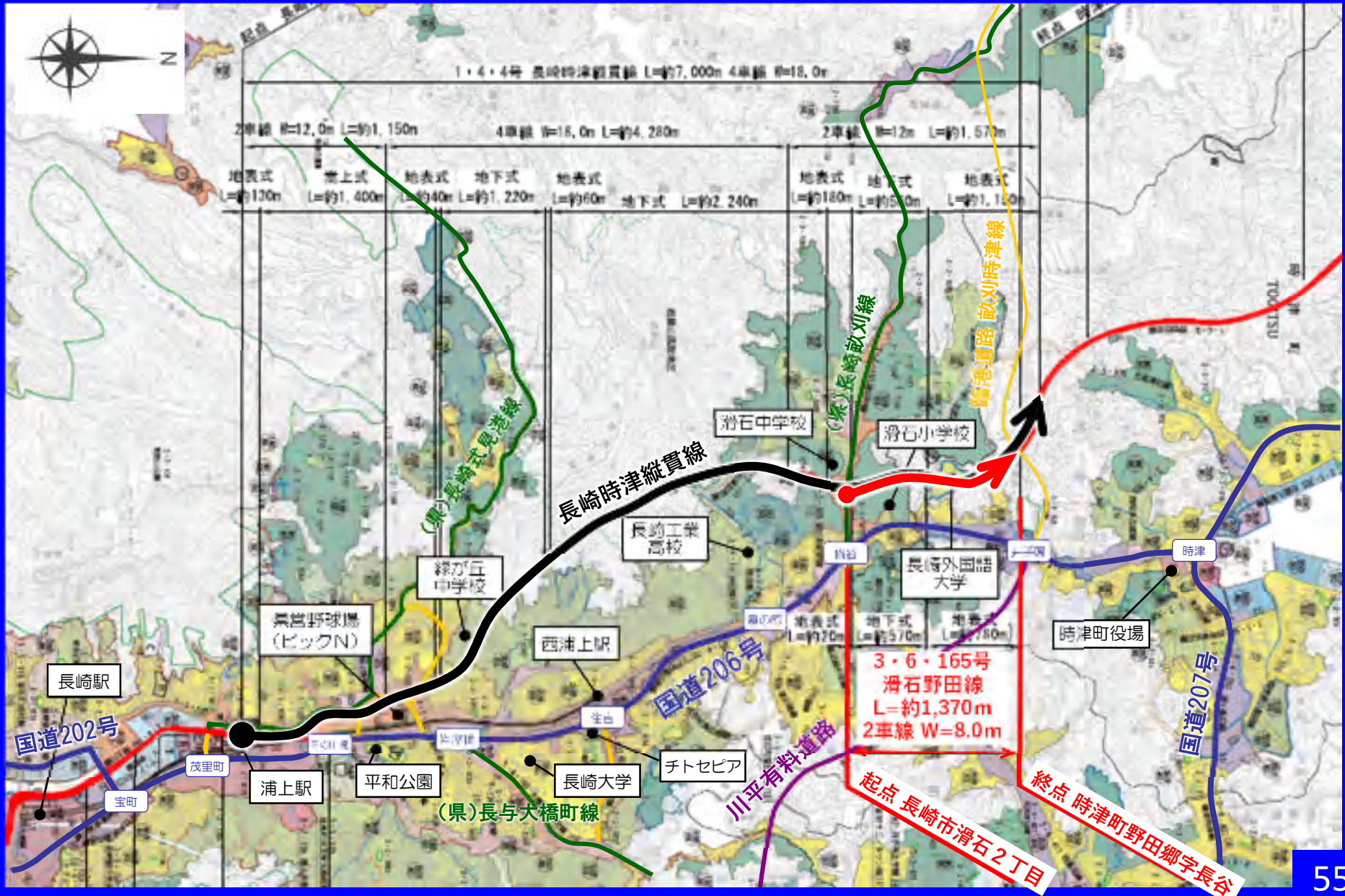
③ 1・6・3号 野田日並線

④ 3・1・142号 浦上川線

# 4. 都市計画案

## ②滑石野田線

### 都市計画総括図





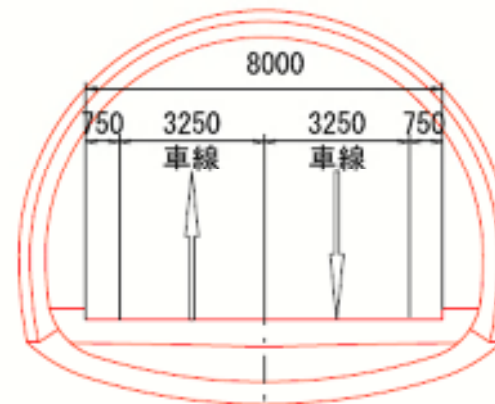
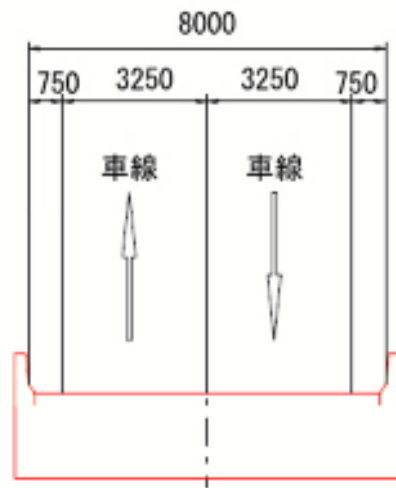
## 標準断面図

### W=8.0m、車線数 2

地表式  
(標準部)

嵩上式  
(橋梁部)

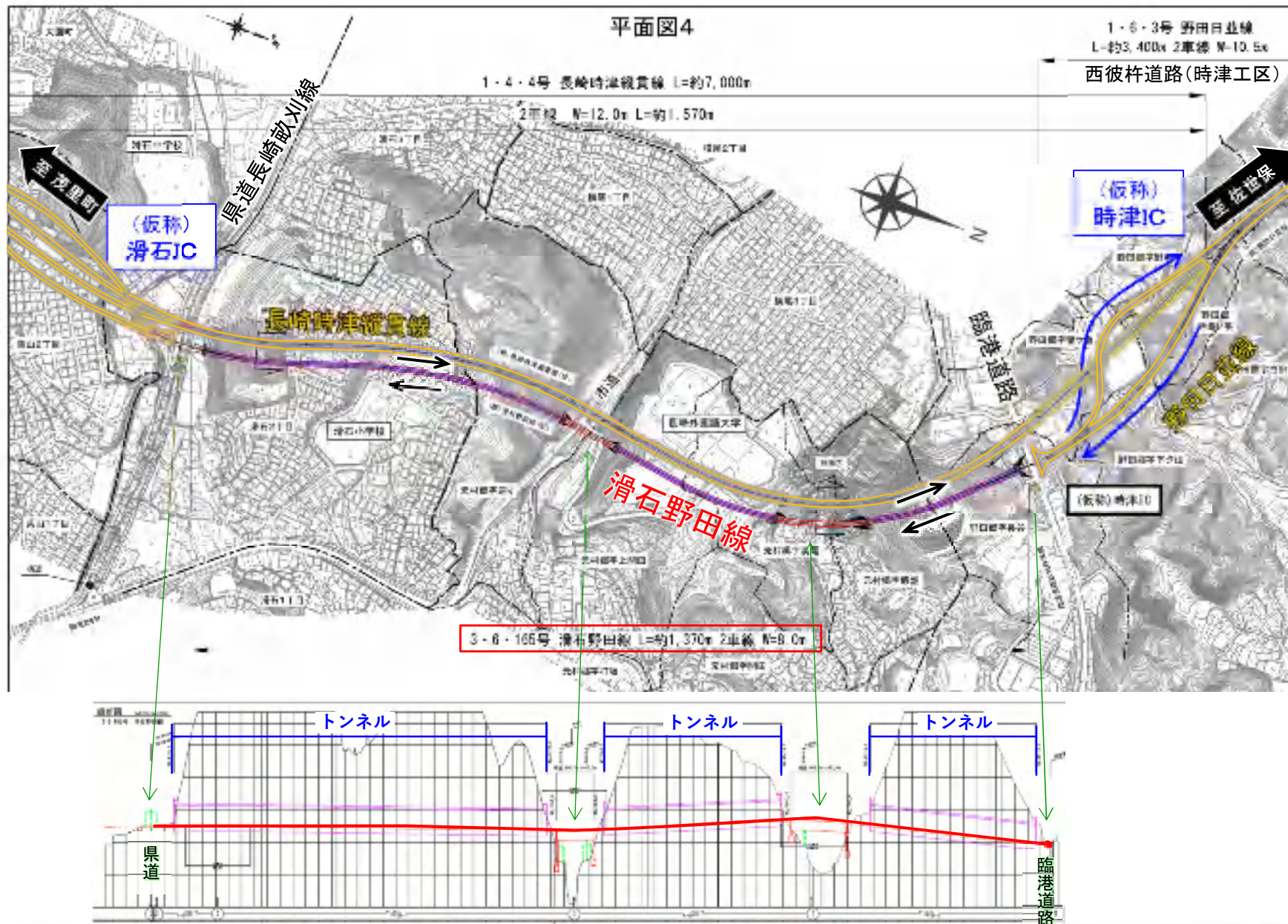
地下式  
(トンネル部)



# 4. 都市計画案

## 【参考図】平面図

### ②滑石野田線





# 4. 都市計画案

## 計画図

### ②滑石野田線





# 4. 都市計画案

## 航空写真

### ②滑石野田線





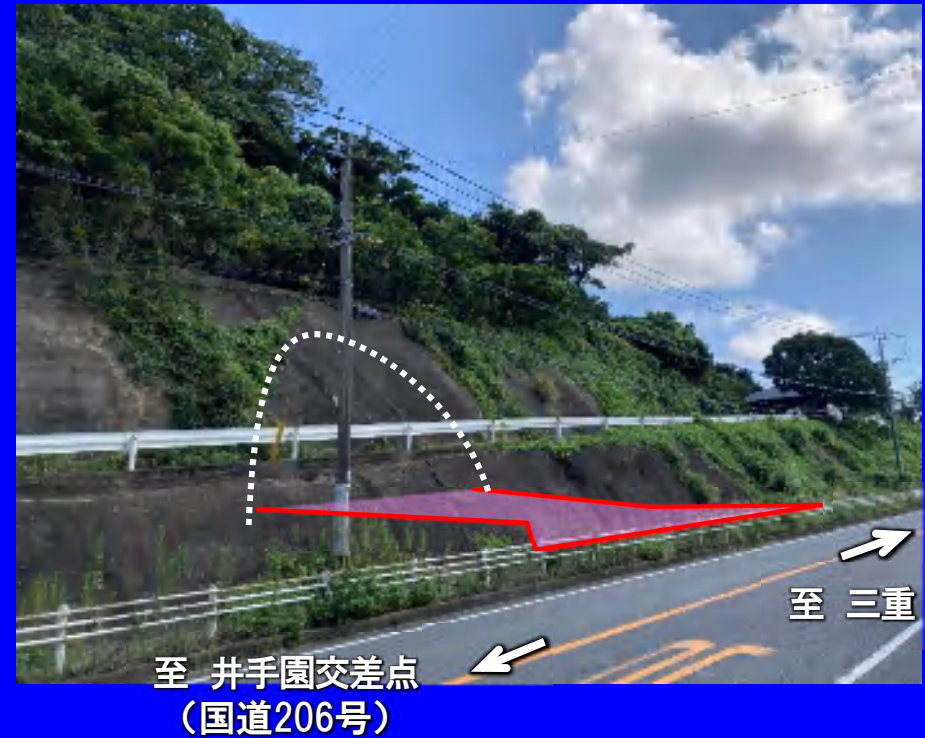
# 4. 都市計画案

②滑石野田線

## 現況写真（起点、終点）



起 点  
(県道長崎畝刈線との接続部)



終 点  
(臨港道路との接続部)

## 4. 都市計画案

### 対象となる都市計画道路

#### 【追加（新規）】

- ① 1・4・4号 長崎時津縦貫線
- ② 3・6・165号 滑石野田線

#### 【変更】

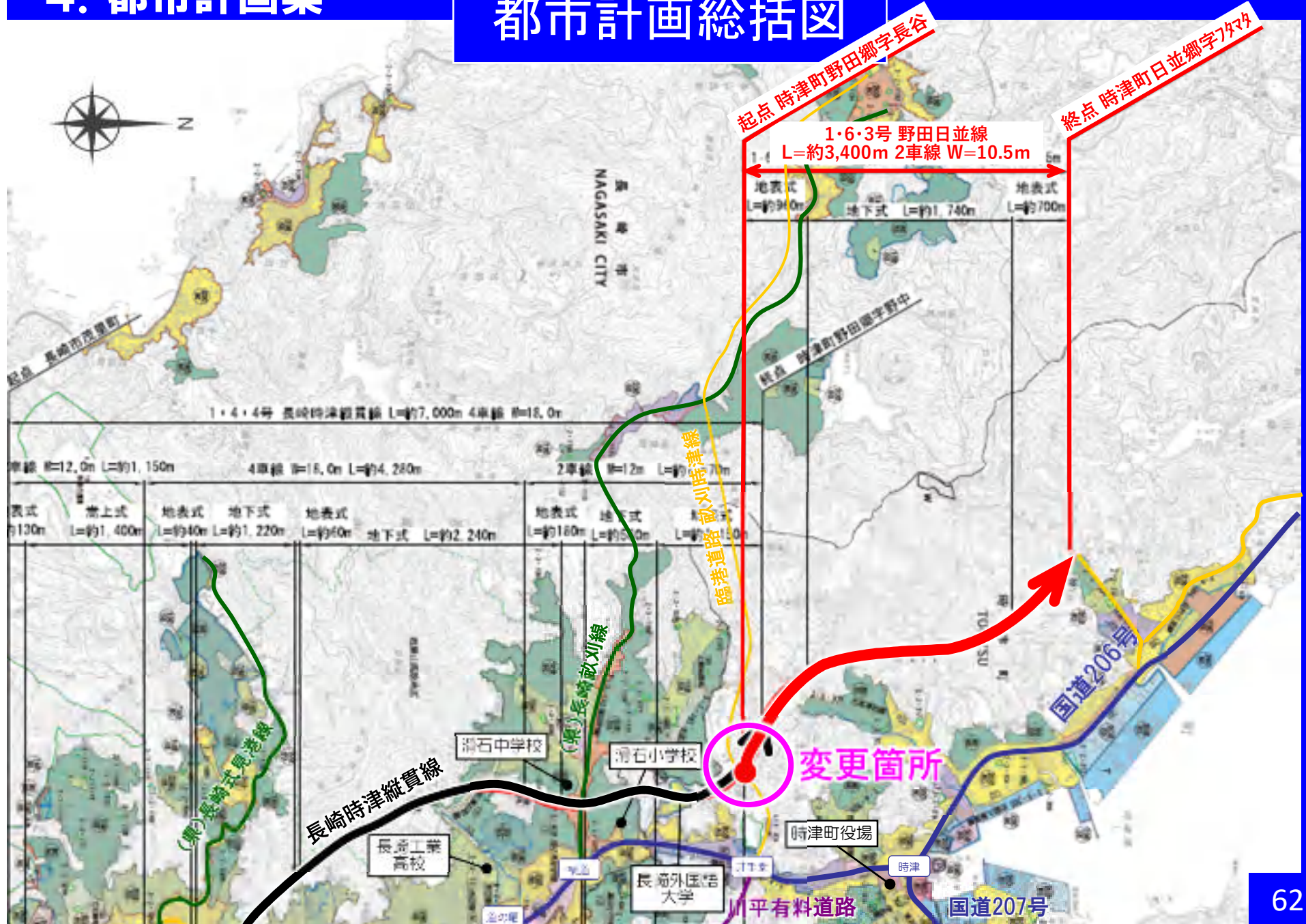
- ③ 1・6・3号 野田日並線
- ④ 3・1・142号 浦上川線



# 4. 都市計画案

## 都市計画総括図

### ③野田日並線

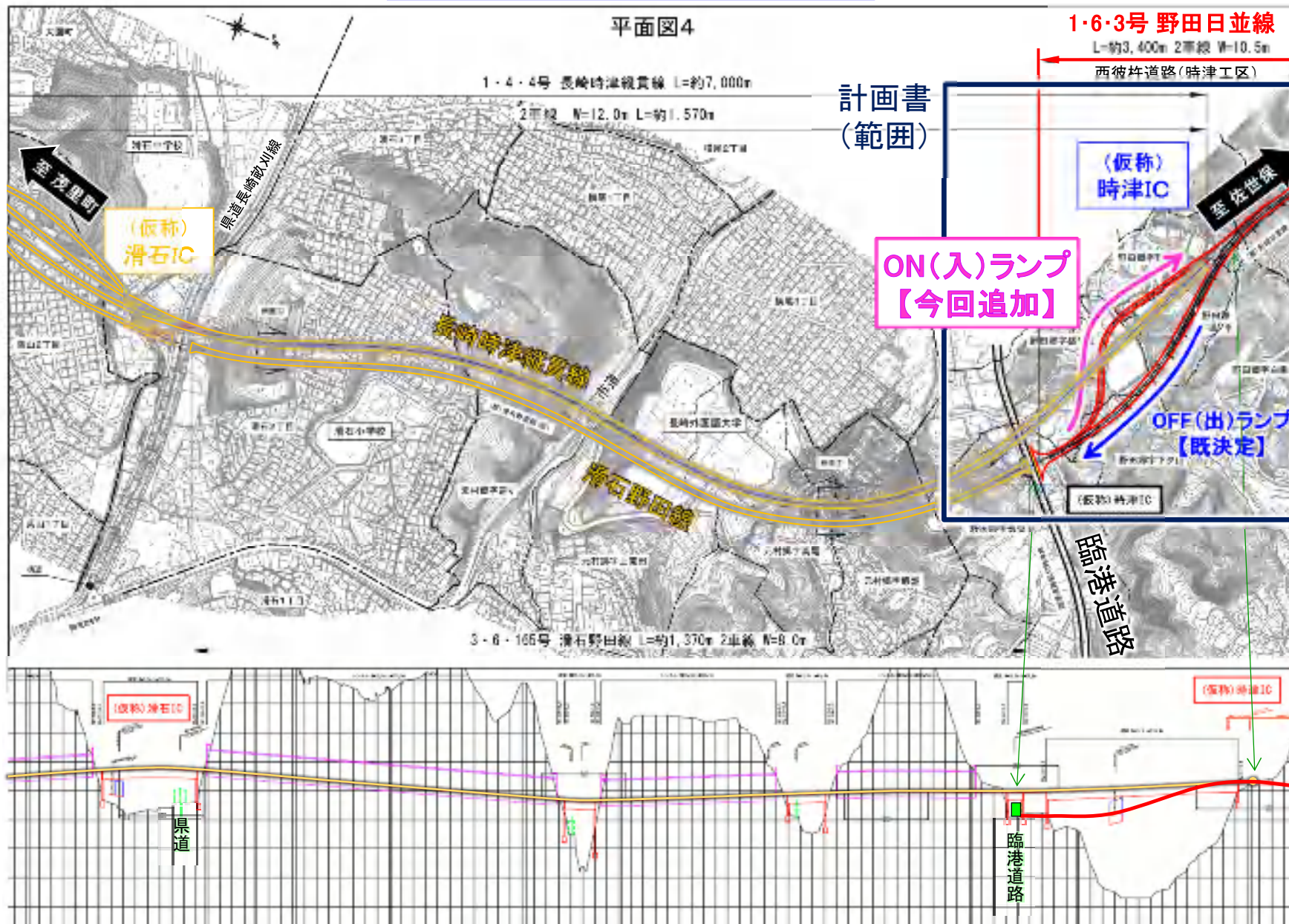




# 4. 都市計画案

## ③野田日並線

### 【参考図】平面図





# 4. 都市計画案

# 計画図

# ③野田日並線

1・6・3号 野田日並線 L=約3,400m 2車線 W=10.5m





# 4. 都市計画案

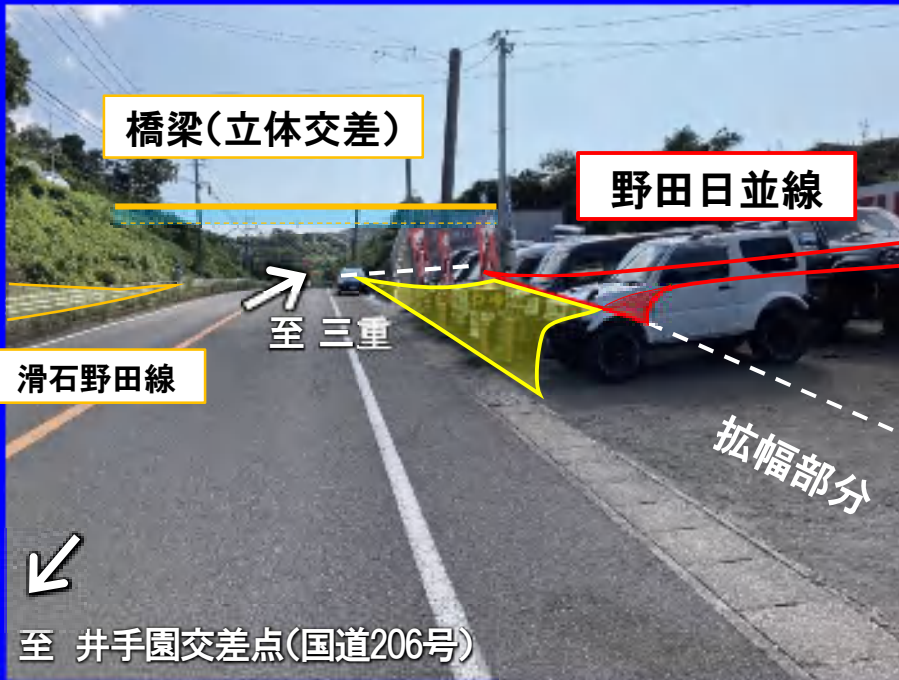
## 航空写真

③野田日並線





### 現況写真（起点部／変更箇所）



(起点部)  
臨港道路との接続部



(起点部)  
臨港道路との接続部

# 4. 都市計画案

## 計画書(その1)

### 自動車専用道路

#### ③野田日並線、①長崎時津縦貫線

種別	名称		位置			区域	構造			備考	
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車の線数	幅員		地表面式の区間における鉄道等との交差の構造
自動車専用道路	1・6・3	野田日並線	時津町野田郷字長谷	時津町日並郷字フタマタ	左底郷久留里郷	約3,400m		2車線	10.5m		
	車線の数の内訳		2車線			約3,400m					
	構造形式の内訳		時津町左底郷字流球川	時津町日並郷字栗山		約1,740m	地下式	/	10.5m		
						約1,660m	地表式		10.5m	自動車専用道路長崎時津縦貫線と平面交差 幹線街路日並中央線と平面交差 幹線街路と立体交差1箇所	
	その他		なお、野田郷字長谷地内及び日並郷字フタマタ地内に入出口を設ける								
	1・4・4	長崎時津縦貫線	長崎市茂里町	時津町野田郷字野中		約7,000m		4車線	18m		
	車線の数の内訳		2車線			約2,720m					
			4車線			約4,280m					
	構造形式の内訳		長崎市茂里町	長崎市江里町		約1,400m	高上式	/	12~18m		
			長崎市江里町	長崎市西町		約1,220m	地下式		18m		
長崎市西町			長崎市滑石2丁目		約2,240m	地下式	18m				
長崎市滑石2丁目			時津町元村郷字巡り		約580m	地下式	12m				
					約1,560m	地表式	12~18m		幹線街路浦上川線と平面交差 幹線街路と立体交差4箇所 自動車専用道路野田日並線と平面交差		
その他		なお、長崎市松山町地内、及び長崎市滑石2丁目地内に入出口を設ける								市道松山町線に接続 都市計画道路滑石町線に接続	

※赤字:変更箇所(追加を含む)



# 4. 都市計画案

## 計画書(その2)

### 幹線街路

#### ②滑石野田線、④浦上川線

種別	名称		位置			区域	構造			備考	
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員		地表式の区間における鉄道等との交差の構造
幹線街路	3・1・142	浦上川線	長崎市 松山町	長崎市 元船町	長崎市 川口町 茂里町 幸町 尾上町	約3,250m		4車線	40m		
	車線の数の内訳		4車線			約1,950m					
			6車線			約1,300m					
	構造形式の内訳		長崎市 茂里町	長崎市 幸町		約720m	嵩上式		13~29m		
						約2,530m	地表式		17~68m	JR長崎本線と立体交差 自動車専用道路長崎時津縦貫線と平面交差 幹線街路と平面交差2箇所 幹線街路目覚町油木町天主堂線と立体交差 幹線街路宝町立神町線と立体交差 幹線街路旭大橋線と立体交差 特殊街路と立体交差1箇所	
	3・6・165	滑石野田線	長崎市 滑石 2丁目	時津町 野田郷 字長谷		約1,370m		2車線	8m		
	車線の数の内訳		2車線			約1,370m					
構造形式の内訳		長崎市 滑石 2丁目	時津町 元村郷 字巡り		約570m	地下式					
					約800m	地表式		8m	幹線街路と平面交差1箇所		

※赤字: 変更箇所(追加を含む)

## <説明内容>

1. 長崎南北幹線道路の概要
2. これまでの経緯
3. 整備効果
4. 都市計画案

### 【追加（新設）】

①長崎時津縦貫線、②滑石野田線

### 【変更】

③野田日並線、④浦上川線

5. 都市計画変更に係る経緯の概要
6. 意見書の要旨と県の考え



## 5. 都市計画変更に係る経緯の概要

### ○説明会

令和3年6月14日（月）～20日（日）

合計 7回（長崎市内 5回、時津町内 2回／参加者222名）

6/14(月) 県総合福祉センター 27名、6/15(火) 時津町役場 19名
6/16(水) 県立総合体育館 63名、6/17(木) 滑石公民館 70名
6/18(金) 西北・岩屋ふれあいセンター 7名、6/19(土) 時津町役場 21名
6/20(日) メルカつきまち 15名

### ○都市計画案の公告・縦覧

令和3年8月17日～31日 意見書 14通

長崎県庁、長崎振興局、長崎市役所、時津町役場、HP

### ○関係市町（長崎市及び時津町）への意見照会

長崎市都市計画審議会（9月28日開催） 原案のとおり承認

時津町都市計画審議会（9月21日開催） 原案のとおり承認

## 5. 都市計画変更に係る経緯の概要

### 説明会での主なご質問やご意見（1/2）

#### ① 事業の進め方に関すること

○今後のスケジュールはどのようになるのか。

（事業化の時期、用地交渉の着手、工事着手、供用開始がいつ頃になるのか）

○工事はどこから着手するのか。インターチェンジ毎に供用開始するのか。

#### ② トンネルに関すること

○宅地（地上面）からトンネルまでの深さはどの程度か。

○自宅下をトンネルが通過するため、工事の際の地盤沈下や振動、土地評価が下落するのではないか。井戸に影響があった場合、補償があるのか。

#### ③ 交通処理に関すること

○インターチェンジ（松山、滑石）に交通が集中するため、付近が渋滞しないよう検討して欲しい。

○松山と滑石のインターチェンジの間にもう一つインターチェンジが設置できないか。



## 5. 都市計画変更に係る経緯の概要

### 説明会での主なご質問やご意見（2/2）

#### ④ 支障となる施設に関すること

- 松山町（平和公園）のスポーツ施設の移転先は決まっているのか。
- 平和公園のスポーツ施設に大きな影響があると思うので、工事中も含め利用に影響がないよう検討してほしい。

#### ⑤ その他（全般）

- 今後の人口減少などの社会状況の変化によって計画の変更はあるのか。
- 地域住民の意見を聞きながら計画を進めて欲しい。
- 供用後の騒音や振動の対策は行うのか。
- この道路は有料なのか、無料なのか。

## <説明内容>

1. 長崎南北幹線道路の概要
2. これまでの経緯
3. 整備効果
4. 都市計画案

### 【追加（新設）】

①長崎時津縦貫線、②滑石野田線

### 【変更】

③野田日並線、④浦上川線

5. 都市計画変更に係る経緯の概要
6. 意見書の要旨と県の考え